

事業年報

2020年度

愛知県図書館

目 次

I 沿革	1
II 組織	1
III 愛知芸術文化センター運営会議 図書館専門委員会	2
IV 施設・設備	2
V 2019年度の主要な事業動向	
1 2019年度のトピック	3
2 図書等の収集	4
3 来館者へのサービスの状況	6
4 インターネットを利用したサービスの状況	10
5 遠隔地返却制度	10
6 館内職員研修の実施	10
7 図書館ボランティア、職場体験・インターンシップ、図書館実習及び見学の受入れ	11
8 施設・設備の整備及び更新	11
9 刊行物、広報	12
10 市町村立図書館等への支援・サービスの状況	12
VI 県内公共図書館の動向と関係機関・関係団体	14
VII 2019年度来館者アンケート	16
VIII 2019年度事業の点検・評価及び2020年度の事業計画	18
IX 資料	
1 統計	
① 受入・所蔵統計	40
② 利用統計	44
③ 協力業務統計	48
④ 受入・利用の推移(2010～2019年度)	51
⑤ 図書館運営費推移(2011～2020年度)	54
2 企画展示一覧	55
3 広報の結果	61
X 2019年度日録	63

愛知芸術文化センター愛知県図書館の基本的性格

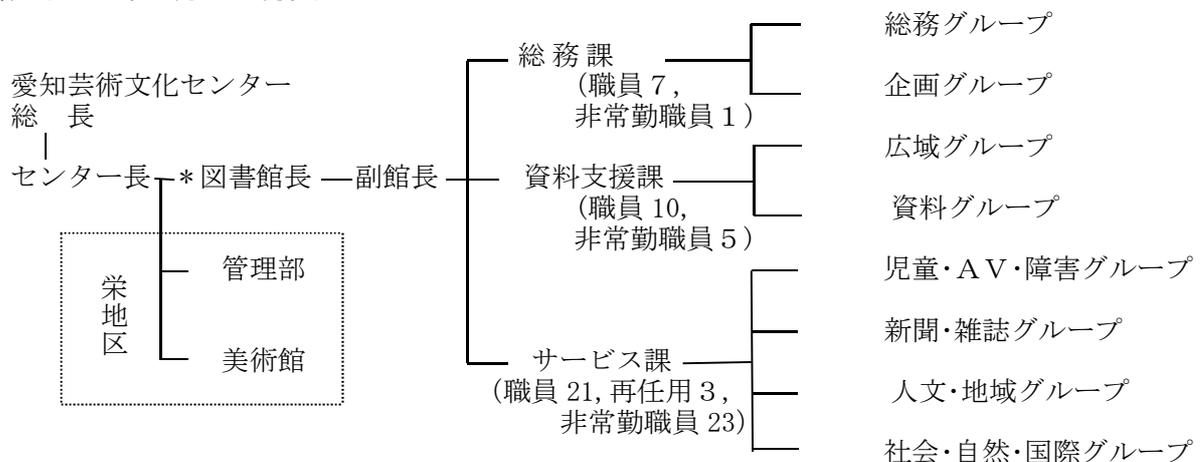
- 県民に開かれた図書館
- 資料情報センターとしての図書館
- 県内の市町村立図書館へのバックアップを行う図書館
- 愛知芸術文化センターの一翼を担う図書館

I 沿革

1948年に本格的に始まる本県図書館事業 70 数年の歩みの中で、1991年の開館以来約 30 年の間、県の拠点図書館としての役割を担ってきた。開館にいたる沿革は次のとおりである。

1947 (昭和 22) 年 1 月	定例県会で意見書「中央図書館建設に関する件」可決
1948 (昭和 23) 年 3 月	定例県議会で県立中央図書館設置費可決
1948 (昭和 23) 年 11 月	県立 (中央) 図書館 (所管：県教育委員会) が貸出文庫の交換貸与を開始
1950 (昭和 25) 年 12 月	愛知県立図書館設置に関する条例公布
1951 (昭和 26) 年 5 月	県立図書館が移動図書館の巡回を開始
1952 (昭和 27) 年 4 月	講和記念事業文化施設基本計画樹立委員会設置
1954 (昭和 29) 年 2 月	文化会館建設着工
1954 (昭和 29) 年 12 月	文化会館設置 (所管：総務部)
1959 (昭和 34) 年 4 月	文化会館に図書部を設置 (愛知図書館の開館)
1964 (昭和 39) 年 3 月	愛知県文化会館条例公布、県教委所管の県立図書館廃止
1983 (昭和 58) 年 7 月	新文化会館 (仮称) 構想懇談会を設置
1985 (昭和 60) 年 3 月	構想懇談会、「新文化会館 (仮称) 基本構想」を提言
1985 (昭和 60) 年 4 月	新文化会館建設事務局を総務部に設置
1985 (昭和 60) 年 7 月	新文化会館建設委員会を設置
1986 (昭和 61) 年 3 月	新文化会館建設委員会、「新文化会館建設基本計画」を提言 新図書館の基本的性格は、次のとおりとされた。
	① 県民に開かれた図書館
	② 資料情報センターとしての図書館
	③ 県内の市町村立図書館へのバックアップを行う図書館
	④ 新文化会館の一翼を担う図書館
1989 (平成元) 年 1 月	新文化会館名城地区施設 (新図書館) 起工式
1990 (平成 2) 年 10 月	新図書館竣工
1990 (平成 2) 年 11 月	新図書館への移転作業開始
1991 (平成 3) 年 3 月	愛知図書館閉館 愛知芸術文化センター条例公布 (4.1 施行)
1991 (平成 3) 年 4 月	愛知芸術文化センター愛知県図書館開館 (4.19 開館式、4.20 開館)

II 組織 (2020 年 4 月 1 日現在)



* 図書館現員数：
事務職員 40 名 (うち司書 34 名)、再任用職員 3 名、一般職非常勤職員 29 名
(他に任期付短時間勤務職員 1 名)

Ⅲ 愛知芸術文化センター運営会議 図書館専門委員会

愛知芸術文化センターの適正な運営を図るため設置されている愛知芸術文化センター運営会議の下に、愛知県図書館の適正な運営及び事業等を協議するため、図書館専門委員会が設けられている。図書館専門委員会は、愛知県図書館長が依頼する任期2年の委員（公募委員を含む。）15名以内をもって構成される。2020年度～2021年度期の委員については、次のとおりである。

委員名簿 2020年8月1日現在（五十音順）

氏名	所属等
伊藤 真理	愛知淑徳大学人間情報学部教授
魚住 美沙	公募委員
梶原 克教	愛知県立大学学術研究情報センター長（愛知県立大学外国語学部教授）
大道 伊津栄	愛知県教育委員会学習教育部生涯学習課長
中井 孝幸	愛知工業大学工学部教授
福島 宏	愛知県学校図書館研究会高等学校部会長（愛知県立江南高等学校長）
山本 茜	公募委員
吉村 きみ	瀬戸市立図書館長
渡辺 道彦	中日新聞社編集局資料部長

※ 委員長及び委員長代理は未定

Ⅳ 施設・設備

敷地面積 10,120.24 m² 建築面積 3,516.15 m²
 延床面積 19,604.39 m² 建物規模 地上5階、地下2階、塔屋
 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
 蔵書能力 約1,600,000冊（開架 約350,000冊、閉架 約1,250,000冊）

階	面積(m ²)	概要	席数
塔屋階	69.78	エレベーター機械室	—
5階	1,836.63	会議室、レストラン、自販機コーナー	—
4階	2,791.41	社会科学、自然科学、ビジネス情報コーナー	203
3階	3,094.07	人文科学、地域資料、ティーンズコーナー、多文化サービスコーナー	211
2階	2,488.13	新聞・雑誌、マイクロ閲覧室、総務課事務室	141
1階	3,339.31	貸出返却・登録・利用案内カウンター、児童図書室、AV室、視覚障害者資料室、Yotteko（ヨッテコ）、東三河コーナー、観光情報コーナー、喫茶コーナー	210
地下1階	3,531.93	書庫、資料支援課事務室	—
地下2階	2,453.13	書庫、機械室	—
計	19,604.39		765

V 2019年度の主要な事業動向

1 2019年度のトピック

① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館（2020年3月から5月）

臨時休館の経過 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、他の県施設の休館と歩調を合わせて、3月2日（月）から3月9日（月）までの整理休館に引き続き、まず3月10日（火）から16日（月）まで臨時休館することとし、その後も引き続き感染拡大防止のため3月17日（火）から31日（火）まで、4月1日（水）から13日（月）まで、4月14日（火）から5月11日（月）まで、そして5月12日（火）から6月1日（月）まで、と臨時休館の期間を4回延長した。3月2日から6月1日まで3か月の長期間にわたる休館は、開館以来、初めてのことである。

2019年2月以降、入館者数は復調傾向にあり、2019年度は久しぶりに前年度を上回ることを期待されていたが、3月のほとんどが臨時休館となった結果、50万4,796人に止まった。

特設窓口の開設と予約資料の貸出サービス 臨時休館中の3月17日（火）から、利用者の便宜を図るため、図書館入口に特設窓口を開設し予約資料に限定して貸出を実施するとともに、4月1日（水）から利用カードの発行と更新もあわせて実施するようにした。3月17日（火）から3月31日（火）の臨時休館中に、予約資料の貸出のため、特設窓口を訪れた利用者は合計3,090人、予約資料の貸出数は3,598冊・点であった。

4月1日（水）以降、臨時休館中であっても、県民の方の日常生活の維持に必要な事業活動であるとして、特設窓口での予約資料の貸出等限定したサービスを継続した。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大が依然続いたことから、特設窓口でのサービスは4月19日（日）をもって終了した（予約の受付は4月17日（金））。この間本県は、10日（金）に「新型コロナウイルス感染症 愛知県緊急事態宣言」を発出し、16日（木）には、本県全域を対象に4月17日（金）から5月6日（水）までの休業協力要請（愛知県緊急事態措置）を発表した。同日、国においても新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の対象地域を全国に拡大するとともに、本県始め13都道府県を、特に重点的に感染症拡大防止の取組みを進めていく必要があるとして、特定警戒都道府県とした。

4月1日（水）から19日（日）の臨時休館中に、予約資料の貸出のため、特設窓口を訪れた利用者は合計5,312人、予約資料の貸出数は7,270冊・点であった。4月1日（水）から8日（水）の間、予約の受付数と特設窓口を訪れた利用者数とは、一日あたりそれぞれ200冊・点台から300冊・点台前半、200人台で推移していたが、10日（金）名古屋市図書館が、本県の緊急事態宣言発出を受け、同日午後8時で予約の受付を停止するとともに、予約資料の引き渡しを4月12日（日）で終了することとしたため、同日以降当館の予約と特設窓口を訪れる利用者は急増した。予約の受付最終日4月17日（金）の受付数は870冊・点、予約資料の貸出最終日である4月19日（日）に特設窓口を訪れた利用者数は370人であった。

特設窓口と予約資料の貸出サービスの再開 5月4日（月）、国において緊急事態宣言の枠組みを5月31日（日）まで延長することが決定され、本県においても、緊急事態宣言及び緊急事態措置の期間を5月31日（日）まで延長した。引き続き不要不急の外出の自粛、イベント等の開催制限、施設の使用制限等が求められたが、社会経済や住民の生活・健康等への影響にも留意することとさ



6/1までの臨時休館を伝える掲示



図書館入口に開設した特設窓口

れ、図書館、博物館等の施設については、適切な感染症防止対策を講じることを前提に開放することが考えられるとされた。5月14日（木）には、本県始め39県を対象に、国の緊急事態措置が解除され、本県においても緊急事態措置を改訂し（5月15日）、図書館については、休業協力要請を緩和するが、再開する場合には徹底した感染症拡大防止の対策の実施の協力を要請する施設に位置付けられた。その後、5月21日（木）及び25日（月）には、国の緊急事態宣言の対象として残っていた東京都始め8都道府県についても緊急事態宣言が解除された。本県においても、5月26日（火）、愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置を解除し、感染の拡大予防に留意しながら、日常の活動に復する取組みが開始された。

当館では、手指消毒液の準備、設備や什器等の消毒など感染防止対策に留意した上で、5月19日（火）には特設窓口での予約資料の貸出サービスを、5月21日（木）からは予約の受付と利用カードの発行事務を再開した。5月19日（火）から31日（日）まで貸出のために特設窓口を訪れた利用者は3,057人、5月21日（木）から31日（日）までの予約の受付数は4,599冊・点であった。

レファレンスと郵送複写 開館日（3月1日）を含む3月中のレファレンスの受付件数は893件、郵送複写の処理件数は7件であった。臨時休館が長期化する中で郵送複写の申込みも増加するとともに、複写箇所の特等郵送複写申込みに関するレファレンスも増加した。4月のレファレンス受付と郵送複写の処理件数とは、それぞれ998件、30件、5月のレファレンス受付と郵送複写の処理件数は、それぞれ654件、16件であった。

関連情報の提供等 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当館始め県内各公共図書館においては、臨時休館や限定したサービスを実施することとなったが、そうした情報を取りまとめ、「愛知県内公共図書館の休館状況について」として当館のホームページに掲出した。また、本県のホームページ内に設けられた新型コロナウイルス感染症に関する特設サイト「愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト」へ当館のホームページから閲覧できるようリンクを張った。

3月の整理休館明けから予定していた、当館職員と来館者のおすすめの本の紹介文を掲示する企画展示「読書の木をそだてよう！」について、臨時休館のため観覧に供することができなくなったので、当館職員のおすすめ本の分をTwitter、Facebookで発信すると同時に、「読書の木をそだてよう！」を紹介する動画を作成しYouTubeで公開した。



企画展示「読書の木をそだてよう！」

② 図書館システムの更新

2020年1月に第五期図書館システムへの更新を行い、図書館システムパッケージのバージョンアップやパソコンなどのクライアント端末機器の入れ替えを行った。

この図書館システムは、クライアント端末機器とサーバからなるハードウェア及び図書館パッケージ等のソフトウェアで構成され、図書館業務を円滑に遂行し、インターネットによる蔵書検索や図書の予約・貸出期間延長、県内公共図書館横断検索といったWebサービスを通じ県民の利便を図るうえで必要不可欠な機能を担っている。

今回の更新では、スマートフォン専用ページの提供によるスマートフォンからの蔵書検索やMyライブラリの利便性向上等のサービス、データベースの二重化等セキュリティ上の改善を行った。

2 図書等の収集

① 図書

2019年度は、13,013冊の図書を受け入れた（購入：和書7,542冊、洋書52冊、計7,594冊。寄贈：和書4,971冊、洋書427冊、計5,398冊。県産業労働センターからの管理替え：21冊）。購入に

よる受入冊数は、2009年度の21,180冊をピークとして、図書購入費の減少に伴い漸減しており、2019年度は7,594冊(ピーク時の36%)だった。厳しい予算状況の中、拠点図書館として県内市町村図書館のニーズに応えられるように、併せて県図書館として魅力となる特徴的なコレクションを構築するために、「資料収集方針」及び「資料選択基準」に基づき、「ものづくり文化」、「地域」及び「健康・医療」の分野を中心に慎重な選書を行い収集した。

2019年度末現在での図書蔵書冊数は1,167,819冊である(2018年度末：1,155,012冊+受入：13,013冊-除籍：206冊)。

② 新聞・雑誌、規格及び加除法規類

新聞・雑誌 2019年度当初の継続受入資料は、新聞94紙、雑誌1,939タイトルで、うち新聞33紙、雑誌1,195タイトルは寄贈によるものである。『日刊工業新聞』については電子版(CD-ROM、2003.4～)も所蔵している(他に『名古屋タイムズ』も電子版(1946.5～2008.10)を所蔵)。2019年度末には新聞6紙、雑誌44タイトルについて翌年度への継続を中止した。

規格 2019年度も内容の更新を継続した規格は、『日本産業規格』(Japanese Industrial Standards：JIS)1タイトルである。

加除法規類 2019年度当初、内容の更新を継続した加除法規類は『現行法規総覧』、『愛知県法規集』、『名古屋港管理組合例規集』、『愛知県職員任用給与等関係例規集』、『集録建築法規 愛知県』及び『愛知県環境関係法規集』の6タイトルであったが、2019年度末に『愛知県職員任用給与等関係例規集』以下3タイトルの加除法規類の更新を中止した。

③ 視聴覚(Audio Visual：AV)資料

教養や文化面で資料価値の高い資料を中心に収集しており、2019年度はDVD117点、CD109点を受け入れた。購入・寄贈の別では、購入149点、寄贈は文化財の記録映像など77点である。前年度に引き続き、劣化の進むビデオカセットやカセットテープ、旧蔵レーザーディスクの代替資料の購入を進めた。2019年度末現在での所蔵総数はDVD始め映像資料6,119点、CD始め録音資料17,968点である。

④ 視覚障害者用資料

2019年度に視覚障害者用に製作した録音図書デイジー(Digital Accessible Information System：DAISY アクセシブルな情報システム)の数は21タイトルで、購入9タイトル、寄贈15タイトルを含め45タイトル増加し、2019年度末現在のデイジーの所蔵総タイトル数は1,008タイトルとなった。この他2019年度に、点字図書5タイトル、録音図書(カセット)1タイトル、マルチメディアデイジー10タイトルが増加した。

⑤ その他の資料

ア マイクロ資料(マイクロフィルム、マイクロフィッシュ)

2018年刊行分の『毎日新聞』中部本社版及び『中日スポーツ』について、マイクロフィルム計36リールを受け入れた。

イ 電子資料(CD-ROM等)

2019年度には受け入れがなかった。2019年度末現在、『愛知県議会会議録 明治26年』(DVD-ROM)始め1,325タイトル1,411枚を所蔵している(なお、「電子資料」には、図書等の付録であるものは含んでいない)。

ウ 商用データベース

レファレンス等の業務及び利用者の閲覧用に、次の7種の商用データベースを導入し、情報提供の高度化、迅速化を図っている。



マイクロ資料閲覧用端末

名称	内容
「日経テレコン 21(図書館パック)」	日経4紙(『日本経済新聞』朝・夕刊、『日経産業新聞』、『日経流通新聞』、『日経金融新聞』)の記事検索の他、企業情報や人事情報が検索可能 *収録範囲:1975年～(一部記事は、見出しのみ)
朝日新聞オンライン記事データベース「聞蔵(きくぞう)Ⅱ ビジュアル for Libraries」	1879年～1999年に『朝日新聞』に掲載された新聞記事の紙面イメージ検索と、1985年以降の『朝日新聞』記事全文検索が可能
オンライン情報検索サービス「中日新聞・東京新聞記事データベース」	『中日新聞』朝・夕刊(1987年4月～)、『東京新聞』朝・夕刊(1997年4月～)それぞれの最終版の主要記事を蓄積。中部地方各県版、愛知県、三重県、岐阜県下の全地方版(1996年1月～)をカバー
オンライン新聞記事データベースサービス「毎索」(毎日新聞社)	1872年創刊号から現在までの『毎日新聞』に掲載された新聞記事を日付やキーワードで検索可能。また、創刊号から1999年までの紙面も収録
「TKCローライブラリー」	判例、法令が検索可。1875年の大審院判例から今日までに公表された判例、約28万件を、フルテキストで収録。また、「現行日本法規」に基づいた法令も収録
「官報情報検索サービス」(官報インターネット版)	官報(本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録)の日付・記事検索が可能。本文も収録 *収録範囲:1947年5月3日～当日分まで
「J Dream Ⅲ」	国内外の科学技術や医学・薬学関係の文献情報が日本語で検索可能 *収録文献:約7,000万件。医学・薬学を含む、科学技術系のジャーナルを始め、学会誌、会議録、公共資料、技報、協会誌等を収録

「聞蔵(きくぞう)Ⅱ ビジュアル for Libraries」、「中日新聞・東京新聞記事データベース」、「毎索」及び「官報情報検索サービス」は2階の、「日経テレコン 21」、「TKCローライブラリー」及び「J Dream Ⅲ」は4階の専用端末で利用に供している。

エ その他(紙芝居、電話帳、地図(一枚もの))

紙芝居は2019年度新規の受入れは35点で総数は3,422点。全国の電話帳は2019年度新規に1,305冊を受け入れた。国土地理院発行の地形図や都市地図など一枚ものの地図は、2019年度新規に378点を受け入れた。

3 来館者へのサービスの状況

① 入館者、個人貸出

2019年度の入館者数は504,796人(前年度比95.3%)、1日平均の入館者数は1,912人(前年度比101.4%)である。2019年度末現在の有効登録者数は39,848人(2019年度新規登録者12,342人)で、郵便による利用カード発行には57人(前年度65人)の申込みがあった。

図書等の個人貸出点数は、414,919冊・点(前年度比91.6%)、1日平均は1,571.7冊・点(前年度比97.5%)であり、資料への予約数は37,575冊・点(前年度比111.5%)で、このうち利用者自身によるオンライン予約は32,095冊・点(前年度比118.9%)であった。

② 児童図書室のサービス

2019年度末現在、開架に図書33,901冊、閉架も含めると86,841冊、雑誌(児童向け以外含む)は全て開架で32タイトルを所蔵している。児童図書の貸出冊数は、79,113冊(前年度比97.2%)。

刊行物では、新着図書を紹介する『新しく入った本』(月刊)とおすすめ本を紹介する『じどうと

しよしつだより えほん』(季刊)、『児童図書室だより ものがたり・ちしきの本』(季刊)、読み聞かせに適した本を紹介する『おはなし会でよんだ本!』(季刊)を発行した。

テーマ展示では、「宇宙の本」の他、「2018年をふりかえって～昨年出版されたおすすめのごどもの本～」「のりものの本」「クリスマスの本」「干支・子(ねずみ)の本」など2か月ごとにテーマを変えて関連図書の展示と貸出を行った。

「おはなし会」については、幼児向け、小学生向けを年間21日42回(参加者577人)、あかちゃん向けを、年間21日21回行った(参加者375人)。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月開催予定のおはなし会は中止した。

4月23日の子ども読書の日の記念行事としては、4月20日に子ども読書の日記念おはなし会として、読み聞かせと折り紙を行った。夏休み中の8月には、簡単な実験や工作などを行う「おたのしみ会」(参加者58人)を行った。



幼児向けおはなし会(11/16)

③ 視覚障害者資料室のサービス

視覚障害者への対面朗読は、利用者数が延べ168人(前年度比127.3%)、対応した朗読者数が延べ128人(同132.0%)、朗読時間数が310.17時間(同143.3%)であった。

視覚障害者資料の貸出数は、自館資料の貸出が、個人537タイトル(同87.6%)で、他施設から借り入れた資料の提供数は3,757タイトル(同104.7%)であった。自館資料の他施設への貸出は、400タイトル(同75.9%)であった。

自館資料の貸出数が前年度に比べて減少したのは、2018年8月に国立国会図書館のデータ送信事業に参加してコンテンツデータをインターネット上にアップロードし、ダウンロード利用ができるようになったことが理由として考えられる。2020年3月までにアップロードした資料は601点で、2019年4月から2020年3月のダウンロード数は、9,859件であった(2020年4月国立国会図書館からの報告による)。

当館が加入している視覚障害者等への情報提供ネットワークシステム「サピエ」は、点字・録音図書の施設間相互貸借のための書誌データベースのほか、電子図書館の機能もあることから、利用者個人の「サピエ」への直接利用もサポートしている。国立国会図書館とサピエとは連携しており、当館が国立国会図書館へアップしたデータも、サピエからダウンロードすることができる。2019年度は新たに当館を経由して9人が登録し、総数は66人となった。

心身障害者へのサービスとして実施している郵送貸出の数は、707点(同121.9%)であった。

④ AV室のサービス

視聴覚資料(CD、DVDなど)の貸出は65,037点(前年度比88.6%)。2019年度に限り、平日午後6時以降のAVカウンターは無人とし、貸出等の業務は1階中央カウンターで行った。

AV室展示として、「旅するメディア」「タンゴ展」「ジャズをめぐる冒険」「メディアの中の戦争」など2か月ごとにテーマを決めてAV資料(図書も含む)の展示を行った。所蔵資料を上映する名画鑑賞会を年間31回実施し、参観者は延べ1,777人(前年度比112.5%)。2019年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月21日以降予定の5回の開催を中止した。

⑤ 各コーナーの状況

図書館資料について、人文科学、社会科学及び自然科学の主題別、また新聞・雑誌、AV資料等のメディア別に各フロアで閲覧・利用に供する他、県立図書館としての役割や県行政を推進する観点から、次のテーマについて集約したコーナーを設置している。

ア 地域資料

愛知県の人・事物について書かれた資料、県内行政機関の刊行物、その他本県に関する資料を

収集している。2019年度末現在、開架に図書40,734冊、受入継続雑誌342タイトル、閉架も含めると図書82,347冊（前年度比1,683冊増）、雑誌1,345タイトル（前年度比2タイトル増）を所蔵している。

また、地域資料について来館者の方に知っていただくため、地域資料の展示をコーナーで実施している。2019年度には「あいちの街道と宿場」、「あいちの風水害史」、「新収蔵資料展—明治初期の尾張・三河地域の資料」という内容での展示を行った。

イ ビジネス情報コーナー

企業経営、起業、資格取得、就職関係の資料を集約したビジネス情報コーナーを2005年3月に開設、2016年度に社史コーナーを開設した。2019年度末現在、図書約5,700冊と受入継続雑誌36タイトルを開架している。

なお、2019年度は企画展示「事業承継・起業を応援します」を開催し、関連事業として日本政策金融公庫他と共催で「落語で学ぶ事業承継セミナー」を開催した（参加者77人）。

ウ ティーンズコーナー



第8回てこぼん大賞

中学生・高校生に読書により親しんでもらうため、ティーンズコーナー（2005年3月開設）には、2019年度末現在約7,500冊を配置している。そのうち約20%が常に貸出されており、多くの利用が続いている。

また、利用者参加型企画「てこぼん」（ティーンズコーナーポイントGet大作戦!）を継続して開催し、利用者が書いたPOP（お気に入りの本を文章やイラストなどを使って紹介したもの）を活用して他の利用者にPRすることにより、さらなる利用促進を図っている。また、7月から9月にかけて、来館者の投票に

よりPOPの優秀作を選ぶ「第8回てこぼん大賞」を実施した。

エ 多文化サービスコーナー

多文化共生社会への意識づくりと在住外国人への日本語教育等を支援するため、2006年3月に中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語で書かれた図書や日本語学習用の図書を備えた多文化サービスコーナーを開設した。2019年度には、中国語、ハングル、ポルトガル語、スペイン語等の絵本516冊を集め「絵本コーナー」を開設した。

2019年度末現在、約5,400冊を開架しており、文学や日本語学習用の図書を中心として安定した利用が続いている。

オ 東三河コーナー

本県の東三河振興の一環として2018年3月に開設。県東三河総局、東三河8市町村の観光関係当局、東三河広域連合及び当該地域の観光協会等と連携し、東三河の観光情報を中心に最新パンフレットや地域情報誌（タウン誌）、イベントのチラシなど旬の情報を提供している。

また、2019年度には企画展示「第7回穂っとネット東三河フォトコンテスト優秀作品展」、豊根村茶臼山高原の美術館所蔵の前田真三氏の写真展「ふるさと奥三河」等を実施した。

カ 観光情報コーナー

県観光振興課、東三河8市町村を除く46市町村の観光関係当局及び地域の観光協会等と連携し、東三河を除いた愛知県全市町村の観光情報等提供することを目的として、2018年11月に開設した。主に観光パンフレットや地域情報誌（タウン誌）、イベントのチラシなどを提供している。

⑥ 情報提供サービス

ア レファレンス

レファレンス件数は 33,590 件（前年度比 92.8%）であった。内訳はカウンター等でのレファレンスが 25,187 件、電話が 8,204 件、文書（メール、ファックスによるものを含む）によるものが 199 件であった。

国立国会図書館が提供する「レファレンス協同データベース事業」にも 2004 年から参加しており、2019 年度末現在、381 件のレファレンス事例を公開・登録している。

イ 愛知県図書館調べ方ガイド

資料や情報の探し方について、テーマごとに案内する「調べ方ガイド」（A4判、両面）を発行し、館内で配布するとともに、当館のホームページでも公開している。2019 年度中には「J I S について」、「相続・遺言」等 8 点の内容を改訂した。2019 年度末現在 22 点の調べ方ガイドを公開している。

ウ インターネット情報の提供等

2019 年度の館内でのインターネット情報の閲覧用端末、国立国会図書館が図書館向けに提供するサービス及び商用データベース等を利用する専用端末の利用は、延べ 15,672 人（前年度比 84%）であった。それぞれの詳細は次のとおり。

㊦ **インターネット情報** 当館 2 階で提供している 2019 年度のインターネット情報の閲覧用端末の利用は、14,226 人（前年度比 85.3%）であった。

㊧ **国立国会図書館が図書館向けに提供するサービス**

国立国会図書館デジタルコレクション 国立国会図書館のデジタル化資料のうち、インターネットで一般公開されておらず、絶版等の理由で入手困難な資料、約 150 万点が 2 階の専用端末で閲覧・複写できる（2015 年 5 月サービス開始）。2019 年度の利用は延べ 333 人（前年度比 75.2%）であった。

歴史的音源（れきおん） 歴史的音源は 1900～1950 年頃の SP 盤等のデジタル化音源で、インターネット公開している音源約 4,900 点と、参加図書館に限定して提供される資料約 43,000 点を 2 階の専用端末で聴取できる（2011 年 5 月サービス開始）。2019 年度の利用は延べ 247 タイトル（前年度比 199.1%）であった。

㊨ **商用データベース等** 当館の 2 階及び 4 階の専用端末で提供している商用データベース等の 2019 年度の利用は 1,082 人（前年度比 96.8%）であった。また、『名古屋タイムズ』及び『日刊工業新聞』電子版の利用は 31 人（前年度比 81.6%）であった。

⑦ 企画展示の実施

利用者と資料をつなぎ、当館の利用を促進するとともに、図書館と資料を知ってもらうため、資料展示や関連講演会等の企画展示を実施している。

2019 年度には、1 階エントランス Yotteko（ヨッテコ）等を活用し、資料の展示や関連講演会等を 60 回（関連講演会等のイベント参加者 443 人）実施するとともに、連続講座・シリーズ企画として、県美術館と連携した「愛知県美術館学芸員による連続講座」を 4 回（参加者 134 人）、医療関係者による「健康講座」を 3 回（参加者 94 人）、学術や技芸の第一線を一般向けに解説する「リベラルアーツカフェ」を 4 回（参加者 153



インターネット情報閲覧席



リベラルアーツカフェ「Yotteko(ヨッテコ)ができるまで」(6/28)

人) 実施した。その他、利用者参加型の企画である「としょかんの『おしごと』をやってみよう！」や「手に取る書庫内図書ツアー」などを計 13 回 (参加者 248 人) 実施した。また、所蔵の映画資料を上映する名画鑑賞会を 31 回 (参加者 1,777 人) 実施した。

2019 年度は、既出の「おはなし会」などの児童図書室行事や A V 室などでの資料展示などと合わせて、企画展示事業を 185 回 (講演会等のイベント参加者 4,012 人) 実施した (詳細「IX 資料 2 企画展示一覧」参照)。

4 インターネットを利用したサービスの状況

① ホームページのアクセス状況

当館ホームページのトップページへのアクセス数は 892,943 回 (前年度比 80.5%) と減少した。しかし、愛知県図書館の蔵書検索ページのアクセス数は 1,701,226 回 (前年度比 95.8%) であり、トップページのアクセス数に比して高い数値を示していることから、トップページを経ずに直接蔵書検索を行う利用者が相当数いると考えられる。

② 横断検索「愛蔵くん」の利用状況

横断検索「愛蔵くん」には、県図書館、県内市町村立図書館 (48 館)、公民館図書室 (2 館) 及び専門図書館 (3 館) が参加しており、横断検索のアクセス数は 515,249 回 (P C からのアクセスのみ。スマートフォン等携帯端末を除く。) (前年度比 91.8%) と減少した。携帯サイトの総ページビューは 29,468 ページ (前年度比 91.2%) に減少した。

③ ホームページでのデジタル化資料の提供



画像コレクション

当館が所蔵する貴重な地域資料の効率的な利用のため、デジタル化を 2003 年から順次推進している。2019 年度末現在、「絵図の世界」(758 点)、「絵はがきコレクション」(108 セット)、「貴重和本デジタルライブラリー」(202 タイトル) の 3 コレクションに加え、新たに「画像コレクション」(12 点) をホームページに公開した。

「貴重和本デジタルライブラリー」は、引き続き書誌データの整備を進めており、2019 年度は 14 タイトル分の整備が完了した。今後も順次タイトルの増加を図っていく。

④ ナクソス・ミュージック・ライブラリー

音楽配信サービス「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」(2014 年 4 月から開始。クラシックを中心として約 200 万曲以上、同時 20 アクセス) の 2019 年度の利用件数は、総計 20,503 件 (前年度比 92.3%) であった。

5 遠隔地返却制度

愛知県図書館で借りた資料を地元の図書館で返却できる遠隔地返却制度 (2012 年度開始) の対象自治体は、東三河地区 (豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村)、西三河地区 (岡崎市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、高浜市、幸田町)、知多地区 (半田市、常滑市、阿久比町、南知多町、美浜町、武豊町) の 21 市町村で、2019 年度の利用は 2,846 冊・点 (前年度比 91.6%) であった。

6 館内職員研修の実施

2017 年度から、県政の一端を担う県図書館職員養成を目標に、当館職員の他、県職員を講師に館内職員の研修を実施した。毎月第 2 木曜日の休館日に開催している。内容によっては市町村立図書館職員にも参加を呼びかけており、県内図書館職員の自己研鑽の機会も提供している。2019 年度の実施状

況は次のとおり。

内容	実施日	参加者（うち市町村立図書館職員）
図書館と著作権法	5月9日	73人（22人）
資料保存	5月9日/6月13日	4人
コンプライアンス	6月13日	60人
多文化共生社会づくりの推進について	9月12日	47人（2人）
都道府県立図書館サミット2019参加報告	10月10日	50人
防災訓練	11月14日	70人
新聞データベースの活用	12月12日	52人（11人）
新図書館システム操作	12月25日	68人
衛生管理医による講演	1月9日	61人
東海北陸地区公共図書館研究集会、図書館地区別研修（東海・北陸地区）及び全国図書館大会三重大会参加報告	2月13日	57人
電子書籍閲覧サービス利用ガイダンス	3月12日	62人

計11回 参加者604人（35人）

7 図書館ボランティア、職場体験・インターンシップ、図書館実習及び見学の受入れ

① 図書館ボランティア

ア 図書館サポーター

2019年度の「おはなし会サポーター」の登録は27名で、毎月第1日曜日、第3土曜日、第2・4水曜日に子ども向けの絵本の読みきかせや紙芝居、わらべうた、ストーリーテリングなどの実演を行った。また、大人を対象にした「大人のためのお話会」を10月に開催し、朗読やストーリーテリングの実演を行った。この他、11月に東区の愛知芸術文化センターを中心会場とした「久屋ぐるっとアート」でも、「わくわく絵本はアート！by 県図書」として絵本の読み聞かせ等を行った。また、12月の「紙芝居の広場」では、職員や「紙芝居文化の会あいち」と共同で延べ40点の紙芝居の実演を行った。



わくわく絵本はアート！by 県図書(11/4)

破損・汚損した図書の補修を行う「資料補修サポーター」には、2名の登録があり、補修作業を行った。

イ 朗読協力員

2019年度の「朗読協力員」の登録は41名で、対面朗読（予約制）や利用者のリクエスト等に応じるための録音図書の作成など、ほぼ毎日活動を行った。

② 職場体験・インターンシップ、図書館実習及び見学の受入れ

中高生等の職場体験・インターンシップ12件25人、図書館司書養成課程の大学生の図書館実習の受入れ2件3人及び図書館関係者、学生、一般利用者等の見学21件329人、合計35件357人を受け入れた。

8 施設・設備の整備及び更新

開館後約30年が過ぎ、施設・設備の老朽化が進んでいること、また、快適な図書館の利用環境を整備する観点から、2019年度には、乳幼児授乳等専用室設置事業（10/1から供用開始）、危険箇所（外壁落下）対策工事（7/18～3/13）、泡消火設備泡タンク取替工事（9/25～1/21）、1階トイレ洋式化・温水洗浄便座設置工事（11/1～1/31）、非常用自家発電設備排気消音器修繕工事（11/8～3/20）及び大

会議室LED化に伴う照明工事（1/17～3/20）を実施した。

9 刊行物、広報

① 刊行物

各事業でパンフレット等を刊行する他、当館の広報誌として、事業報告書である『事業年報』（1992～）と、当館のサービスや所蔵資料の活用法などを紹介する館報『あゆち』（1991～、創刊当初から2005年までの誌名は『年魚市』）を毎年度刊行している。2019年度には、11月に『事業年報』令和元年度を500部、3月に『あゆち』第20号（特集：日本を『結ぶ』交通）を7,000部刊行した。それぞれ冊子版を県内外の公共図書館や関係機関等に配布し、電子版をホームページに掲示する他、『あゆち』については館内で来館者にも配布している。

② 広報

ポスターやチラシを使い企画展示の情報等当館の活動について広報する他、マスメディアへも情報提供を積極的に行っている。2019年度は、ブロック紙及び全国紙5紙（中日、朝日、毎日、読売、日経の各紙）に11回、その他地方紙やタウン誌に14回、ラジオに4回、合計29回当館の活動等が紹介された。（詳細「IX 資料 3 広報の結果」参照）

また、当館のホームページ（<https://www.aichi-pref-library.jp/>）では、利用案内、企画展示の情報、館内の案内を始め様々な情報を掲載し、随時更新している。2011年3月から開館20周年にあわせTwitterを開始し、2017年度からはFacebook、メールマガジンの配信を加えた。（2020年5月からはYouTubeでの動画配信も開始）

10 市町村立図書館等への支援・サービスの状況

① 協力貸出の実施

2019年度の当館から県内・県外の図書館等への協力貸出数は、全体で16,459冊・点（前年度比84.7%）であった。なお、市町村立図書館からの要望をうけ、雑誌の協力貸出を2017年4月1日からの試行期間を経て、同年10月1日から本実施に移行した。発行から1年以上経過した雑誌のバックナンバーを借受け館での館内閲覧に限り2週間貸出するものである。2019年度中の雑誌の協力貸出冊数は81冊であった。

② 相互貸借の支援

2019年度の当館を経由した東海・北陸地区（岐阜県、三重県、富山県、石川県、福井県及び本県）内の相互貸借冊数は、全体で45,182冊（同96.5%）であった。このうち県内図書館同士の相互貸借は42,429冊（東海・北陸地区全体の93.9%）であった。

③ 貸出文庫の実施

図書館未設置町村に図書や紙芝居を貸与する貸出文庫を実施している。図書500冊を上限に1年間貸与する基本図書と、図書80冊、紙芝居7組を3か月間貸与する流通図書の2種類を組み合わせ運用しており、2019年度は図書館未設置6町村のうち4町村（南知多町、設楽町、東栄町、豊根村）6施設に計2,185冊・組を貸与した。

④ 県立学校（図書館）の支援

学校での読書活動及び学習活動支援のため貸出サービスを実施している。2017年度からは、県立学校に対して地元の市町村立図書館を経由する方式での貸出サービスを開始した。サービス対象校については順次拡大し、2019年度末には12校となった。2019年度中は、このうち6校に対し609冊を、この方式で貸出した。

⑤ あいちラストワン・プロジェクト

県内で1図書館のみが所蔵する希少資料（ラストワン）を将来にわたって確実に保存し、利用できるよう県内市町村立図書館と協同して取り組んでいるプロジェクトで、2013年1月から試行し、

2014年10月から実施している。県内の図書館を設置する48市町村全てが参加しており、2019年度は、市町村立図書館において保存が困難とされた1,248冊の希少図書を県図書館へ搬入し、順次整理している。

⑥ 図書館職員・関係者向け研修の実施

県立図書館として、図書館員の資質向上を目的に、当館が単独で、また当館に事務局を置く愛知県公立図書館長協議会及び愛知図書館協会等と連携・協力して、県内の図書館職員・関係者向けに研修を実施している。2019年度に実施した研修については次のとおり。

ア 図書館協力担当者新任研修会

協力貸出業務を新たに担当する職員を対象とした研修で、2019年度は6月6日（木）に開催した。出席者64人。

イ 愛知県公立図書館長協議会の研修

同協議会が実施する研修は、公立図書館員としての知識や技術の習得を目的に、公開講座方式の研修にワークショップなど参加型を組み込んだものを主としている。

内容（講師）	実施日	参加者
第1回： [講演]まちなちの魅力をプロデュース～田原市図書館の9年間（豊田高広氏）	6月12日（水）	47人
第2回： [講演]学校図書館活用で育む「情報活用能力」と「読書力」（堀川照代氏）／[事例発表]安城市図書館における学校図書館サービス（市川祐子氏）、学校における学校司書の役割について（小牧市 Ver.）（花里千賀子氏）※ ※愛知図書館協会（児童サービス研修）と共催の研修	6月27日（木）	110人
第3回： [講演]超高齢社会におけるこれからの図書館サービス（呑海沙織氏）／[事例発表]名古屋市図書館の音読教室事業（高木聖史氏）、「元気はいたつ便」～はじまりはアイデアコンペから（杉浦未央氏、井出あゆみ氏）	12月17日（火）	48人
第4回： [講演]電子書籍市場の動向と図書館における提供の諸課題（家禰淳一氏）／[事例発表]電子図書館活用の工夫と反響（尾崎浩司氏、鷹羽恭子氏）、電子書籍を活用した多文化サービス（長谷川欣司氏）※ ※日本図書館協会地方講習会を兼ねた研修	2月4日（火）	91人
YAサービス連絡会による研修： [講演]スマートフォンとSNSの普及による情報行動の変容（高谷邦彦氏）※ ※愛知県公立図書館長協議会に設置されたヤングアダルト（YA）サービス連絡会による研修	10月4日（金）	53人

計5回 参加者349人

ウ 愛知図書館協会の研修

同協会が実施する研修は、実務への応用を主眼に、講義と演習を組み合わせた連続講座形式のものを主としている。2019年度は次の研修を企画・実施したが、統計研修については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

内容	実施日	参加者
児童サービス研修： 児童サービスに必要な知識と技術に関する講義と演習を、定員 20 人の連続講座 4 回 ^{※1} とステップアップ研修 1 回 ^{※2} で構成し実施 ※1：うち 1 回は 6/27 実施の愛知県公立図書館長協議会との共催による拡大講座 ※2：12/11 実施	6月27日(木) 7月12日(金) 9月11日(水) 10月24日(木) 12月11日(水)	連続講座 20 人 拡大講座 110 人 ステップアップ研修 10 人
レファレンスサービス研修： レファレンスのインタビュー技法、参考資料の評価等の講義と演習による 3 回の連続講座	10月3日(木) 11月1日(金) 11月27日(水)	24 人
選書研修： 図書館での選書に関して講義、事例発表及びグループワークにより学ぶ研修	12月6日(金)	97 人
資料保存研修： 資料保存に関する基礎知識と技術の習得を目的とした実習と講義による研修	1月29日(水) 1月30日(木)	40 人
統計研修： 愛知淑徳大学の協力による、図書館での統計業務に関して講義と実習を組み合わせた 2 日間の研修	3月5日(木) 3月6日(金)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 2 日とも中止

計 11 回 参加者 301 人

⑦ 会議の開催、講師の派遣及び図書館訪問

ア 図書館協力担当者会議及び貸出文庫担当者会議の開催

県内市町村立図書館及び公民館図書室等の担当者による連絡、調整及び意見交換のための会議を実施している。2019年度は2月26日(水)に県図書館、27日(木)に豊橋市中央図書館で開催し、2回合計で58人が出席した。

イ 講師の派遣及び図書館訪問

2019年度は、県内外で実施された図書館や関係団体が主催する研修会等へ、講師や委員として当館から計11件、職員14人(前年度、18件、22人)を派遣した。また、情報交換や意見聴取のために延べ30人(前年度80人)の当館職員が市町村立図書館を訪問した。

VI 県内公共図書館の動向と関係機関・関係団体

1 県内公共図書館の動向

図書館の設置 2020年4月1日現在の県内の図書館設置市町村は、48(38市9町1村)、未設置町村は6(豊山町、大治町、南知多町、設楽町、東栄町、豊根村)で図書館設置率は88.9%(48/54市町村)である。

図書館の運営 県内で図書館業務に指定管理者制度を導入している公共図書館は全100館(分館含む)中26館(前年度25館)で、その内訳は図書館業務全般への導入が22館、施設管理のみ導入が4館(当館含む)である。また、図書館設置自治体(100館)のうち、1県1市(2館)が首長部局の所管する図書館で、5市(9館)では、地方自治法に基づく補助執行により、首長部局が図書館の運営を担当している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館 大口町立図書館が2月27日(木)午後1時に休館して以降徐々に増加し、4月18日(土)の幸田町立図書館の休館により県内48市町村

全ての公共図書館が、感染症拡大防止のため、臨時休館した。

2 関係機関

愛知県教育委員会 社会教育及び学校教育に関する事務事業を所管していることから、公共図書館・学校図書館に係る次の事業に当館が協力した。

① 新任図書館長研修

新任の公立図書館長を対象に文部科学省等が主催する研修で、当館は愛知県教育委員会により副会場に指定されており、主会場（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）からのインターネット配信により実施されている。2019年度は9月3日（火）～9月6日（金）の4日間、当館AVホールを会場に実施し、新任図書館長10名が受講した。

② 学校図書館関係職員研修会

主に県立学校図書館における図書館資料の利用に従事する事務職員、実習教員を対象に実施する研修会。10月11日（金）当館5階の大会議室で開催した。会場を提供する他、当館から講義の講師として職員1名を派遣した。参加者38人。

③ 高校生ビブリオバトル愛知県大会 2019

子供の読書活動の推進において課題とされる高校生の不読率改善のため、読書の魅力を互いに伝え合う活動を通して、自ら進んで読書に親しむ高校生を育み、子供の読書活動の推進を図ることを目的に開催。愛知県教育委員会と愛知県子供読書活動推進協議会の主催で、当館は活字文化推進会議とともに協力した。11月3日（日・祝）当館5階の大会議室、中会議室及びAVホールで開催した。参加24校（発表者25人）、観戦者109人。



高校生ビブリオバトル愛知県大会 2019

④ 子供読書活動推進大会

本県における子供の読書活動を推進するために、県内の子供読書活動に関わる団体、図書館、学校等の関係者、子供の読書活動に関心のある方に対する研修の機会を設け、地域や学校等での活動の核となる人材の育成及びネットワーク化を図るため開催される。2019年度は、「ボランティア活動の活性化」をテーマに11月7日（木）当館5階大会議室で開催した。参加者80名。会場を提供する他、特別プログラムとして当館職員が参加者を対象に「県図書館探検ツアー（県図書館見学）」を実施した。

3 関係団体

① 愛知県公立図書館長協議会

愛知県公立図書館長協議会は、1968年、県内公立図書館相互の連絡と図書館活動の推進を図ることを目的に設立された。2020年4月1日現在69館（図書館設置の県市町村及び名古屋市分館）が加入しており、図書館業務に関する研修会、調査等の事業を実施している。同協議会には、ヤングアダルト（Young Adult：YA）サービスに関する情報を広く収集し周知することを目的としたYAサービス連絡会と、公立図書館のネットワークに関する諸問題を検討することを目的とした図書館ネットワーク研究会が設置されている。

2019年度、YAサービス連絡会では、図書館職員向け研修会（10/4）を実施するとともに、YA向けブックガイド『ティーンのためのAichi Librarians Choice A・L・C（あるく）』第7号を作成、公開した。また、図書館ネットワーク研究会では、県内図書館が同一のテーマで展示やイベントを行う「@（アット）ライブラリー」事業を実施した。2019年度のテーマとして選定した「図書館でアート！」には21館、「空！宙！そら♪」には14館が参加した。

② 愛知図書館協会



愛知図書館協会の研修（選書研修 12/6）

愛知図書館協会は、1950年に図書館事業の進歩発展を図り、もって教育と文化の振興に寄与することを目的に設立された。日本図書館協会の団体会員でもある。主な事業は県内図書館職員・関係者向けの研修会の企画・実施である。機関誌として『愛知図書館協会会報』（1950.1～）を発行している。

会員には、施設会員、個人会員及び賛助会員の3種がある。2020年4月1日現在、施設会員93機関、個人会員73人及び賛助会員9団体が加入している。

2019年11月10日（日）には、同協会の活動と図書館の役割を図書館関係者以外の一般の方々に知ってもらうため、当館との共催で、一般向け講演会「とっておきの旅をするための図書館活用術」（講師：日本交通公社「旅の図書館」副館長・大隅一志氏）を実施した。参加者74人。

③ 東海北陸地区公共図書館協議会

東海北陸地区における公共図書館事業の振興及び相互の協力を図ることを目的としており、東海北陸地区6県の県立図書館と1政令指定都市（名古屋市）の図書館が加盟している。主な開催事業は、加盟館の館長が参加する会議と、東海北陸地区の公立図書館職員を対象とする公共図書館研究集会である。2019年度には、館長会議を8月29日（木）に石川県で、研究集会を10月10日（木）から11日（金）に富山県で開催した。

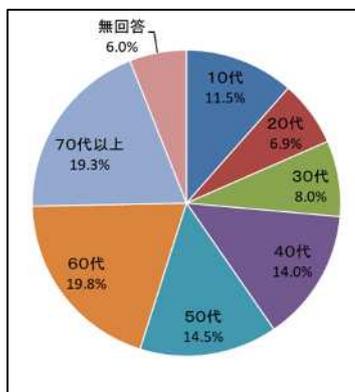
④ 東海地区図書館協議会

愛知、岐阜、三重、静岡県 の公立図書館と同県に所在する大学図書館の館種を超えた連携・協力を進めるため、2004年11月1日に設立された。事務局を名古屋大学附属図書館に置いている。現在の参加館数は87館（公立63館、大学24館）で、当館は公立図書館の理事館4館の一つである。

VII 2019年度来館者アンケート

当館では、来館者の利用行動や評価、要望を知るため、2005年度から来館者を対象にアンケートを行っており、2019年度は2019年12月15日（日）と17日（火）に実施した。2日間で1,000枚のアンケート用紙を中学生以上の来館者に交付し、636枚回収した。結果については、ホームページ「県図書館の発行物」（<https://websv.aichi-pref-library.jp/publish.html>）に掲載している。来館者、来館頻度、来館目的及びサービスの重要度と満足度の概要は、次のとおりである。

1 来館者



来館者 年代別

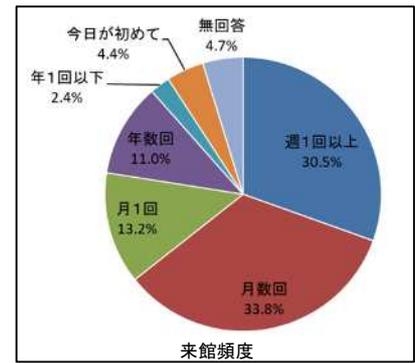
来館者の年代別では、60代の割合が最も高く19.8%である。次いで70代以上19.3%、50代14.5%、40代14.0%と続き、60代以上が来館者の約4割を占める。最も年代で少なかったのは20代で6.9%であった。

職業別では、「お勤めの方」の割合が最も高く39.3%、次いで「無職の方」の26.1%であった。学生（中学生・高校生・大学生）の割合は15.6%で、2018年度に比べ1.2ポイント増加した。

なお、「Q3 来館の目的を達成されましたか」という項目については、81.8%が「達成できた」と回答している。

2 来館頻度

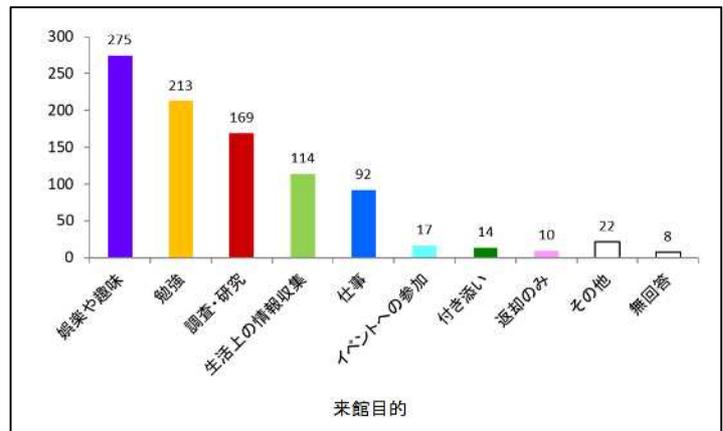
「月数回」の割合が33.8%で最も多く、次いで「週1回以上」が30.5%、「月1回」が13.2%と続く。月1回以上が77.5%を占めている。県図書館の利用頻度別に地元図書館の利用頻度を見ると、月1回以上県図書館を利用している人の4割以上が、月1回以上地元の図書館を利用している。県図書館と地元の図書館を使い分けている様子が見えてくる。



3 来館目的(複数回答可)

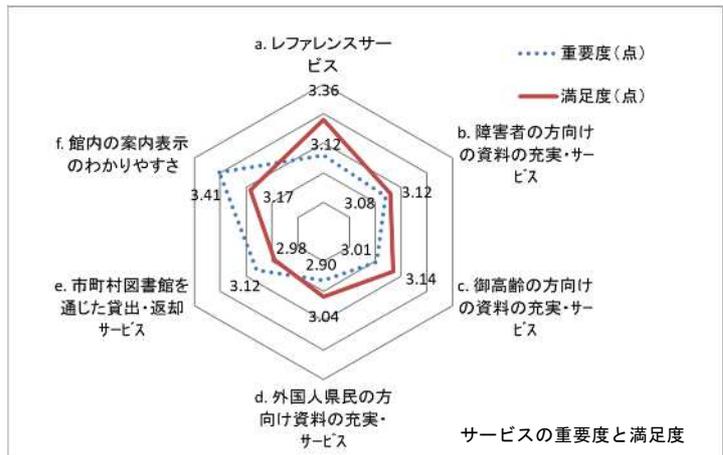
来館者全体で見ると「娯楽や趣味」が第1位で全体(1009件)の27.3%(275件)を占める。次いで「勉強」、「調査・研究」、「生活上の情報収集」と続く。

年代別で見た来館目的の特徴的な回答は、10代、20代、30代は「勉強」が最も高く、10代56.4%、20代60.7%、30代31.6%となっている。また、40代でも「勉強」は、第1位の「娯楽や趣味」に続いている。一方、50代以上は、第1位の「娯楽や趣味」に続いて、「調査・研究」が第2位となっている。「勉強」、「調査・研究」がいずれの年代でも上位に位置しており、県図書館が来館者の課題解決の場として機能していることがうかがえる。



4 サービスの重要度と満足度 *4段階評価(中心値は2.5)

重要度に比して満足度が低かったのは「館内の案内表示のわかりやすさ」で、重要度が3.41点に対して満足度は3.17点であった。案内表示の改善が求められていることがうかがえる。一方、重要度に比して満足度が高かったのは「レファレンスサービス」で、重要度3.12点に対して、満足度は3.36点であった。



Ⅷ 2019 年度事業の点検・評価及び 2020 年度の事業計画

1 概要

文部科学省告示「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(2012.12)では、公共図書館は、当該図書館の基本的な運営方針を踏まえて策定した指標及び目標と事業計画について、毎年度、自己及び関係者・第三者による点検・評価を行い、P D C A サイクルによる進捗管理の実施に努めることとされている*。

当館では、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に準拠し、2014 年 8 月に「愛知県図書館の基本的な運営方針～すべての県民に役立つ拠点図書館をめざして」を策定した。基本的な運営方針で定めた 4 つの取組のもと、行動目標と運営指標(数値目標)からなる行動計画を策定し、毎年度、行動計画に即した事業計画を策定するとともに、その達成状況について、当館及び図書館専門委員会による点検と評価を実施している。

2020 年度は、2018 年度末に策定した「後半 5 年の行動計画」(実施期間:2019 年度から 2023 年度)による運営指標と事業計画の達成状況について、点検と評価を実施する初年度である。

※「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」第二(公立図書館)の一(市町村立図書館)の 1(管理運営)の(一)(基本的運営方針及び事業計画)及び(二)(運営の状況に関する点検及び評価等)を参照。第二の一に定める市町村立図書館に係る基準は、都道府県立図書館に準用される(第二(公立図書館)の二(都道府県立図書館)の 6(準用)を参照)。

2 2019 年度事業の自己点検・評価

① 運営指標(数値目標)の点検

後半 5 年の行動計画で定めた 6 つの運営指標(数値目標)の達成状況は、次のとおりである。

取組	運営指標(数値目標)	2019 年度達成状況
1 すべての県民への図書館サービスの提供	I 入館者数(55 万人以上)	504,796 人(進捗率:91.8%)
	II 利用者の満足度(「来館の目的が達成できた」が 90%以上)	来館者アンケートでの「来館の目的達成度」が 81.8%(進捗率:90.9%)
	III 蔵書検索アクセス数(180 万回)	1,701,226 回(進捗率:94.5%)
2 市町村立図書館等への支援	IV 協力貸出の冊数(市町村立図書館向け 18,000 冊以上、学校図書館向け年間 2,000 冊以上)	市町村立図書館向け 12,270 冊(進捗率:68.2%) 学校図書館向け 2,267 冊(進捗率:113.4%) 合計 14,537 冊(進捗率:72.7%)
3 サービスを広げる図書館ネットワークの形成	V 主要紙での評価(「プラス」評価が 80%以上)	63.6%(11 件掲載 プラス:7 件、中立:4 件、マイナス:0 件)
4 図書館活動を支える県図書館体制の整備	VI 職員の講師派遣・協会等での発表回数(24 回以上)	15 回(講演等 11 回、文献発表 4 回)(進捗率:62.5%)

上表のように、6 つの運営指標全てについて、数値目標には届かなかった。I 入館者数、IV 協力貸出の冊数については、当館始め県内の公共図書館が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長期にわたり臨時休館したことが大きく影響している。6 つの運営指標(数値目標)のうち、進捗率で 90%超が 3 指標(I、II 及び III)ある一方、70%台が 1 指標(IV)、60%台が 2 指標(V 及び VI)ある。進捗率が低かった運営指標(V 及び VI)は、情報発信と人材育成に係る指標であり、情報発信と人材育成の取組みに課題があることがわかった。

② 2019 年度事業の評価

2019 年度は、10 の行動目標について、24 の事業を計画し実施した。その評価の概要については、次のとおりである（詳細については、22 ページから始まる別表を参照）。

行動目標	事業計画の項目数	評価※
① 誰でも利用しやすい図書館サービスの推進	2	2 項目とも B 評価
② 地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供と拡充	3	3 項目とも A 評価
③ 学校や地域、家庭での子供読書活動の支援	3	1 項目が A 評価、2 項目が B 評価
④ 資料保存体制の整備及びデジタル化の推進	3	3 項目とも A 評価
⑤ 協力貸出、相互貸借の拡充	1	C 評価
⑥ 市町村立図書館等の運用・人材育成の支援	2	2 項目とも A 評価
⑦ 様々な団体・行政機関と連携する場と機会の提供	3	2 項目が A 評価、1 項目が B 評価
⑧ 多様なメディアを活用した広報の強化	3	3 項目とも B 評価
⑨ ものづくり文化、地域資料などの専門的な資料の収集と提供	2	2 項目とも B 評価
⑩ 新しい取組みを担う県図書館職員の育成	2	A 評価と C 評価

※ 事業計画の点検・評価については、「あいち文化芸術振興計画 2022 年次報告書」の評価区分（下表）を使用。

評価区分	目標達成状況（評価の目安）	
A	予定を上回る効果があり、着実に進捗	100%以上
B	予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗	80%以上 100%未満
C	一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている	60%以上 80%未満
D	予定どおり進んでおらず、進捗が遅れている	60%未満
—	対象年度に、事業の実施が無い等により、評価不能の場合	

・今回の自己点検・評価では、定性的評価（左欄）にあつては、各評価区分の中間的評価は、切り上げて評価した。

24 の事業項目のうち、A 評価が 12 項目（50.0%）、B 評価が 10 項目（41.7%）、C 評価が 2 項目（8.3%）であった。D 評価に該当するものはなかった。一部の事業に予定どおり進まなかったもの、数値目標に及ばなかったものも見られたが、「（行動目標②）地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供と拡充」、「（同④）資料保存体制の整備及びデジタル化の推進」及び「（同⑥）市町村立図書館等の運用・人材育成の支援」に係る事業は着実に進捗した。事業計画全体では、概ね順調に進捗したと評価した。

3 2020 年度の事業計画

2020 年度は、2019 年度の事業計画の達成状況と自己点検・評価の結果を踏まえ、10 の行動目標について、別表のとおり事業計画を策定した。

① 2020 年度事業計画執行の基本的な考え方

事業計画の執行にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じながら、慎重に図書館サービスを実施することとする。事情によっては、事業の縮小又は代替措置の検討・実施を行う。また、次のように運営指標の数値目標の見直しを行うこととする。

運営指標の数値目標の見直し 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020 年 4 月及び 5 月が臨時休館であったこと、また 6 月以降開館した場合にあつても、従前のおりのサービスを提供することはすぐには難しいため、運営指標の数値目標のうち、利用の制限や県内図書館の開館状況に左右される I 入館者数、IV 協力貸出の冊数及び VI 職員の講師派遣・協会等での発表回数について

は、数値目標の60%を目標の目安とする。

② 事業計画の中で特に重点をおいて取り組む事業

2019年度の運営指標（数値目標）の点検において、課題であることがわかった情報発信及び人材育成については、重点的に取り組むこととする。進捗が遅れが見られた事業や数値目標に及ばなかった事業については、進行管理を着実にを行い、計画どおりの実施に努める。さらに、ウィズコロナ・アフターコロナという状況に対応した図書館運営が社会的にも求められていることから、感染症のパンデミックにも対応した危機管理、「新しい生活様式」に対応した図書館サービスを検討・実施する。

ア 情報発信

インターネットメディアを利用した広報について、SNSの充実に努めフォロワーの増加を図るとともに、当館のホームページについて、見やすく親しみやすいものにするため、見直しの検討を開始し作業に着手する。また、新型コロナウイルス感染症拡大の中で、注目された動画を活用した広報やサービスの提供について、活用できる体制を作り、制作を軌道に乗せる。

なお、2021年度は当館が開館してから30周年を迎える年でもある。開館30周年は当館広報のよい機会でもあることから、2021年度における周年記念事業について検討する。

イ 人材育成

館内外の図書館情報学に関する研修の他、統計や広報、著作権法など図書館運営に役立つ関連領域の研修や講座（オンライン講座受講などを含む。）への職員の参加を積極的に継続する。

職員が研修や講座で得た知見を、地域の図書館へ還元することを目的に、感染症の拡大防止には留意しながら、積極的に地域の図書館への講師派遣等の要望に応じるとともに、上記「ア 情報発信」の取組みを活用し、職員の講師派遣等について地域へのPRを図る。

ウ 危機管理

地震、水害、火災等、従来図書館が想定してきた災害への対応（危機管理）に加え、感染症のパンデミックという事態の中での事業継続の在り方について調査・検討を進め、新たな災害へも対応できる危機管理体制を構築する。

エ 「新しい生活様式」に対応した図書館サービスの検討と実施

感染症の拡大に伴って、各地の図書館がサービスを停止する中で注目された郵送等による配達貸出サービスや電子書籍貸出サービスなどの非来館型サービス、ウィズコロナ・アフターコロナという状況に求められている「新しい生活様式」に対応した施設や機器の整備・導入を検討し、実施できるものから着手する。

4 図書館専門委員会での主な意見

2020年7月10日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度図書館専門委員会を書面により開催した。2019年度事業の自己点検・評価及び2020年度の事業計画について、委員からの主な意見は次のとおりである。

① 2019年度事業の点検・評価について

- ・ 全体的に順調に運営されている。計画した24の事業項目について、A評価とB評価とで90%を占めたことは、県図書館の取組みが実を結んでいると考えられる。特に、ビジネス支援、行政機関との連携など地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供や、資料保存・デジタル化、市町村立図書館支援は、着実に進捗している。
- ・ 県図書館の蔵書について、他図書館と比較した強みを見つけ出してほしい。必要な人に、必要な資料が、必要な時に届くことが重要である。分担収集、連携、相互貸借、そして災害時の対応も念頭に置いた、愛知県らしさのある蔵書を期待する。

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため臨時休館となってしまった結果、様々な運営指標において進捗率が十分に伸びなかった点は、やむを得ないとする。むしろ、2月までの活動において一定の成果が認められる点は評価できる。
- ・ 協力貸出の流通状況の調査を実施したことは評価できる。さらに実態を掌握するためジャンル分けなど細かい調査をすると良いと考える。市町村立図書館からの購入リクエストの分析からもニーズの把握は可能であると思うが、市町村立図書館が、県図書館から協力貸出で対応する基準を調査しても良いのではないかと考える。
- ・ 来館者の年代別の割合では、20～40代の働く世代の割合は少ない。一方、趣味・娯楽を利用目的とする人の割合が多いことから、退職後の時間にゆとりのある層が娯楽のために利用するという典型的な図書館利用者像が見える。仕事や暮らしの中で図書館を活用して学ぶということを日常のものとしていくためにできることを引き続き検討していただきたい。

② 2020年度の事業計画について

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための対策を取らざるを得ないので、入館者数等の運営指標の数値目標の60%を目標の目安とするのは妥当である。
- ・ SNSを活用した広報については、若年層に積極的に訴えることができる媒体の検討や、親しみやすさを増す工夫をしてほしい。また、図書館が実施する多文化サービスとの連携など内容の充実が必要である。
- ・ 専門機関や専門図書館（室）との連携、協力を推進してほしい。
- ・ 感染症対策が必要となり、これからの図書館の在り方が変化し、「新しい生活様式」に配慮した事業計画を策定されていると思う。郵送貸出サービスや電子書籍貸出サービス等の非来館型サービスの実施や資料のデジタル化などの一層の充実が望まれる。
- ・ 協力貸出は重要であるが、一方では費用も嵩むものである。重要なのは貸し出す資料を限定することである。そのためには現状を調査し、コストに見合う協力貸出になるかどうかを研究して欲しい。
- ・ 高齢者の方や子育て中の方について、「高齢者や子育て中の方のニーズはこういうものである。」と最初から決めてかからず、多様なライフスタイルやニーズを持つ、一人の個人であることを考慮した、学ぶことを楽しむ機会を提供してもらいたい。

③ その他

- ・ 今後も、拠点図書館として、市町村立図書館の蔵書の補完、県内図書館相互の連携強化及び専門的な資料の収集に努めていただきたい。
- ・ 読書のバリアフリーを一層推進するために、障害の有無に関わらず、全ての県民が読書に親しむことができる環境整備に向けた取組みを充実していただきたい。
- ・ 県内、また近隣の県での、緊急事態措置の中での各図書館のサービス実態に関する資料の収集と保存を実施してもらいたい。
- ・ 県立高校の取組みを、1階エントランスY o t t e k o（ヨッテコ）で紹介する事業は、県民に対する県立高校の貴重な広報の機会となっている。今後も継続して実施してほしい。
- ・ Y o t t e k o（ヨッテコ）について、図書館の「知」と人の「知」が有機的につながる場としてテーマ展示やプログラムを企画しても良いのではないかと考える。「知」のインフラの意義を社会全体で共有することの大切さを感じている。
- ・ 市町村立図書館は、県図書館からの支援を大いに期待している。今回のコロナ禍のような時には、具体的な対応を早い段階で示してもらおうと良かった。

別表

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
1 すべての県民への図書館サービスの提供	① 誰でも利用しやすい図書館サービスの推進	障害者、高齢者、外国人などのニーズに即した図書館サービスを推進します。安全で快適かつ魅力的で利便性の高い施設環境を整備し、多様な交流と学習、探求、発見、賑わいの場を提供し、多様な利用者のそれぞれの居場所となれる図書館を目指します。	<p><R1-1></p> <p>(障害者サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒向けの録音図書製作体験イベントを開催します。②障害のある子どもたちの読書を支援するための研究会を関係団体と共催します。 <p>(高齢者サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部機関・団体と連携して高齢者を含めた一般向けの健康講座を年3回実施します。 <p>(外国人県民サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 在住外国人人口構成やニーズ等を踏まえ、外国人県民の方へのサービスを拡充します。外国人児童の母語習得に資するため、多文化サービスコーナーに絵本コーナーを設置します。 	<p>(障害者サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒向け体験イベント「おんやくなってなんだろう」(7/31、参加者：12人)、②「読書バリアフリー研究会」(共催：伊藤忠記念財団)(7/14、参加者：70人)を実施 <p>(高齢者サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> がん相談会「だれでも なんでも がん相談 at図書館」(連携：愛知県がん診療連携協議会)を2回(6/26、参加者：相談10人・リスクチェック7人)(1/18、参加者：相談17人・リスクチェック5人)、「精神科看護師と考える 身近なメンタルケアとしての会話術」(連携：県精神医療センター)(10/30、参加者：55人)の計3回健康講座を実施 <p>(外国人県民サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛知県多言語コールセンターの利用を登録(8/8)、多文化サービスコーナーに絵本コーナーを設置(2/14)
			<p><R1-2></p> <p>(入館者数・利用者の満足度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズに応えるサービスの提供につとめ、年間55万人以上の入館者数を旨すとともに、90%以上の方が来館の目的を達成できるよう資料やサービス環境を整備します。(運営指標) <p>(学習室の開放)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大会議室の学習室開放について年間30日以上実施します。 <p>(子育て支援サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①授乳室を整備します。②近隣の公共施設と連携し、子育て中の方を対象にした当該施設のプログラムの紹介を行います。 	<p>(入館者数・利用者の満足度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間入館者数504,796人(3/2~3/31休館)(進捗率：91.8%)、来館者アンケートでの「来館の目的達成度」が81.8%(進捗率：90.9%) ※入館者一日平均1912.1人(昨年度1885.2、101.4%) <p>(学習室の開放)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大会議室の学習室開放を31日実施(進捗率：103.3%) <p>(子育て支援サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①AV室内に授乳室を設置(10/1)、②児童室で近隣施設の子育て中の方を対象にしたイベント等の広報物を随時配布(4/1~)

【評価】
・B：予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗

【理由】
・目標どおり事業が進捗

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p><R2-1></p> <p>(障害のある方へのサービス) New! 視覚障害者等への朗読サービスを行う新規ボランティアを募集し、養成講座を開催します。 New! 視覚障害者の方も一緒に楽しめるような音声ガイド付きの映画の上映を、名画鑑賞会で実施します。 New! 障害のある方の文化芸術活動への理解を促す企画展示を、関係機関・団体等と連携して実施します。</p> <p>(高齢者の方へのサービス) ・外部機関・団体と連携して高齢者を含めた一般向けの健康講座を実施します。 New! 読書補助具の点検を行い、必要に応じて更新等を実施します。</p> <p>(外国人県民の方へのサービス) New! 多文化サービスコーナーを充実するため、各外国語図書（日本語学習用資料を含む。）について、100冊を目標に収集します。 ・外国人県民の方の利用ニーズを踏まえた、多文化サービスコーナーのサインや掲示の改善を実施します。</p> <p>(子育て支援サービス) ・子育て中の方が親子で楽しめる、あかちゃん向け・幼児向け・小学校低学年向け「おはなし会」等イベントを度実施します。 ・子育ての方に役立つ他の機関や団体のチラシやパンフレット類を常備し、案内・配布します。</p> <p>(施設環境・学習環境の整備) ・昨年度の検討結果を踏まえ、順次ICT機器持ち込みエリアを設置します。 New! 施設の老朽化に伴う必要な改修工事を実施します。 ・大会議室の学習室開放について、機を見て再開し、若者や社会人の学習活動を支援する環境を整えます。</p>	<p>障害者サービスの理解を深める事業を継続</p> <p>高齢者の生活支援に繋がる事業を継続</p> <p>人口やニーズを踏まえた外国人県民向けサービス事業を継続</p> <p>子育て中の利用者のための環境整備と情報提供を継続</p> <p>(ICT環境) 検討を踏まえ順次拡大</p> <p>施設環境・学習環境の整備を継続</p>		

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
1 すべての県民への図書館サービスの提供	① 誰でも利用しやすい図書館サービスの推進	障害者、高齢者、外国人などのニーズに即した図書館サービスを推進します。安全で快適かつ魅力的で利便性の高い施設環境を整備し、多様な交流と学習、探求、発見、賑わいの場を提供し、多様な利用者のそれぞれの居場所となれる図書館を目指します。	<p>(館内サイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 館内の掲示やサインの見直しを実施し、ピクトグラムを活用した分かりやすく、統一感のある館内表示のあり方を検討、実施します。 <p>(施設環境の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の持ち込みICT機器が利用できる一般閲覧席について、拡大を検討します。 	<p>(館内サイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> 多文化サービスコーナーに絵本コーナーを設置するのに合わせて、適切なサインを付し、利用者の利便を向上 <p>(施設環境の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> 持ち込みICT機器利用不可区画の設置を検討
	② 地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供と拡充	地域の課題解決に役立つ図書館をめざします。ビジネス支援を拡充し、健康・医療サービス、行政支援などのサービスに取り組みます。また、地域の活性化や観光振興などのため、県内各地の取組を紹介したり、交流の場を提供します。	<p><R1-3></p> <p>(レファレンス事例の公開登録)</p> <ul style="list-style-type: none"> 国立国会図書館のレファレンス協同データベースについて、一般公開事例及び調べ方マニュアルを合わせて年20件以上登録します。 	<p>(レファレンス事例の公開登録)</p> <ul style="list-style-type: none"> 20件の事例を一般公開登録（進捗率：100%）
			<p><R1-4></p> <p>(行政支援サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政職員向けに、県図書館の有効な利用方法や業務に役立つ参考図書の情報等を掲載した図書館だよりを年2回刊行します。 	<p>(行政支援サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県職員向けの「県図書だより」を年間2回発行（進捗率：100%）

【評価】

- ・ B：予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗

【理由】

- ・ 計画どおり事業を実施したこと、また目標値に届かなかった項目（入館者数・利用者の満足度）についても、目標値の9割を超えたため

【評価】

- ・ A：予定を上回る効果があり、着実に進捗

【理由】

- ・ 100%以上に該当

【評価】

- ・ A：予定を上回る効果があり、着実に進捗

【理由】

- ・ 100%以上に該当

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p>(入館者数・利用者の満足度)</p> <p>・利用者のニーズに応えるサービスの提供につとめ、年間33万人以上の入館者数を旨すとともに、90%以上の方が来館の目的を達成できるよう資料やサービス環境を整備します。【運営指標・数値目標見直し】</p>		<p>毎年度、評価の対象</p> 	
<p>(危機管理と「新しい生活様式」への対応)</p> <p>New! 今回のようなパンデミックという事態の中での事業継続の在り方について調査・検討を進め、新たなる災害にも対応できる危機管理体制を構築します。</p> <p>New! 非来館型サービスや「新しい生活様式」に対応した施設や機器の整備・導入を検討し、着手可能なものについては実施に移していきます。(関連：項番<R2-8>(SNSの活用))</p>		<p>調査・検討を継続</p>	
<p><R2-2></p> <p>(レファレンス事例の公開登録)</p> <p>・国立国会図書館のレファレンス協同データベースに、事例を20件以上登録します。</p>		<p>毎年度、継続実施</p> 	<p>2023年度末時点で100件以上登録</p>
<p>(行政支援サービス)</p> <p>・県職員向け「県図書だより」を年間2回以上刊行します。</p> <p>New! 「県図書だより」や他機関が行う研修会などで図書館の紹介や効果的な使い方などを解説します。</p>		<p>内容、回数の検討を実施、継続刊行</p>	<p>行政支援・議会支援サービスを推進</p>

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
1 すべての県民への図書館サービスの提供	② 地域の課題解決に役立つ図書館サービスの提供と拡充	地域の課題解決に役立つ図書館をめざします。ビジネス支援を拡充し、健康・医療サービス、行政支援などのサービスに取り組みます。また、地域の活性化や観光振興などのため、県内各地の取組を紹介したり、交流の場を提供します。	<p><R1-5></p> <p>(ビジネス支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援に関する講演会等の企画や関連資料の展示事業を専門機関や外部の団体と連携して実施します。 <p>(利用講座)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の調査研究を支援するため、館備え付けの新聞記事データベースの一般向け利用講座を年2回開催します。 <p>(行政機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県各局や地方機関と連携し、あいちトリエンナーレやアビリンピック等の県政の課題に係る企画・展示事業を実施し、情報発信に努めます。(担当機関と調整のうえ実施) <p>(地域連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県始め自治体の観光担当部門や地域の観光協会等関係機関・団体と連携して企画・展示事業を実施し、地域振興に関する情報発信に努めます。(担当機関・団体と調整のうえ実施) 	<p>(ビジネス支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナー「落語で学ぶ事業承継セミナー」(連携：日本政策金融公庫他) (2/8、参加者：77人)及び関連資料展示「事業承継・起業を応援します！」(1/10～3/1)を実施 <p>(利用講座)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/30に利用講座を実施(参加者：7人)(2回目の講座は臨時休館のため中止) <p>(行政機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県各局、地方機関(教育機関を含む。)や関係団体延べ35機関・関係団体と連携し、あいちトリエンナーレやあいち技能五輪・アビリンピック、G20外相会合等県政の課題に係わる企画展示を実施 <p>(地域連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治体の観光担当課、観光協会等と連携して企画展示「藍染が風にゆれる町一有松」(6/14～7/10)(名古屋市観光文化交流局、県絞工業組合、有松・鳴海絞会館等)、「尾州廻船」(11/15～2/12)(知多半島観光圏協議会等)、「第7回穂つとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」(3/5～4/14)(県東三河総局)、「夏の粋ー東三河大花火」(6/14～9/11)(東三河8市町村観光担当課等)、「愛知県の星空の聖地・奥三河星空写真展」(9/13～12/11)(奥三河観光協議会)、「前田真三写真展ふるさと奥三河」(12/13～3/1)(茶臼山高原協会、茶臼山高原の美術館)を実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A：予定どおり進んでおり、着実に進捗したため <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政機関・関係団体との連携(35機関等)や地域連携企画展示が大きく進捗したため </div>
	③ 学校や地域、家庭での子供読書活動の支援	子供の読書活動を支援するため、学校図書館を始め関係機関・団体と連携し、資料の提供や、活動への支援を進めます。	<p><R1-6></p> <p>(県立学校等訪問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校等の読書活動・学習活動を支援するため、学校等の訪問を積極的に実施し、県図書館に対するニーズを把握します。 <p>(県立学校への資料貸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校最寄りの市町村立図書館を経由した協力貸出について、学校訪問によるニーズの確認を踏まえ、対象学校を12校に拡大します。 <p>(県立学校との企画展示での連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校と連携し、県立学校生徒の学習活動の成果を、<u>県図書館所蔵の資料と合わせ展示、発表できる場を提供し、一般利用者と県立学校及び県図書館の知的資源を結びつけます。</u> 	<p>(県立学校訪問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校3校を訪問し、学校図書館活動、読書活動及び学習活動について意見聴取を実施 <p>(県立学校への資料貸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校4校及び最寄りの市町村立図書館との間を調整し、対象校を累計12校に拡大 <p>(県立学校との企画展示での連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立刈谷東高校の折り紙部と連携し、「県立刈谷東高校 折り紙部作品展」(2/14～3/1)を実施。作品の素材となった図書も展示

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p>(ビジネス支援サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援に関する講演会等の企画や関連資料の展示事業を専門機関や外部の団体と連携して実施します。 <p>(利用者向け図書館利用講座の実施等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商用データベースの利用法や参考図書など図書館を活用するツールの利用講座の実施や利用を促進する環境整備を実施します。 <p>(行政機関・関係団体との連携・協力)</p> <p>New! 2020年度企画展示の統一テーマである「愛知の農林水産業」を中心に、県各局や地方機関、関連団体等と連携・協力した企画展示を実施し、情報発信に努めます。(担当機関・団体と調整の上実施)</p> <p>(地域連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報コーナーについて、県の担当局、県内市町村の観光関係当局、地域の観光協会等と連携し幅広い観光情報の収集・提供を実施し、充実を図ります。 ・東三河コーナーについて、県東三河総局、東三河8市町村の観光関係当局等と連携・協力し、東三河の観光情報の幅広い収集・提供を実施します。また、東三河の自然・文化等を紹介する企画展示を実施します。 			
<p><R2-3></p> <p>(県立学校への協力貸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校最寄りの市町村立図書館を経由した協力貸出について、学校訪問等によってニーズを確認し、対象学校を拡大します。(目標：対象校を16校以上) (継続実施) ・県図書館から学校(図書館)に向けて年間1,200冊以上の協力貸出を目指します。【運営指標・数値目標見直し】 			

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
1 すべての県民への図書館サービスの提供	③ 学校や地域、家庭での子供読書活動の支援	子供の読書活動を支援するため、学校図書館を始め関係機関・団体と連携し、資料の提供や、活動への支援を進めます。	(読み聞かせ講座等の体制整備) ・読み聞かせ講座等について市町村立図書館や県立学校等の求めに応じられるように体制を整備し、講座の実施について積極的な情報発信に努め、職員の派遣を実施します。	(読み聞かせ講座等の体制整備) ・幸田町立図書館「読み聞かせステップアップ講座」に職員1名を講師として派遣(6/20)
			<R1-7> (子供読書活動の推進) ・子供の読書活動推進に係るイベントや行事に合わせ、関係機関・団体等と連携し、おはなし会やワークショップ等の事業を実施します。(担当機関と調整のうえ実施)	(子供読書活動の推進) ・展示「本の帯コンクール優秀作品展」(連携：名古屋市教育局(主催者))、展示「青少年によい本をすすめる県民運動」(連携：愛知県青少年育成県民会議)、おはなし会「わくわく絵本はアート! By県図書」(連携：県文化振興事業団)、紙芝居イベント「紙芝居の広場」(連携：紙芝居文化の会)を実施
			<R1-8> (団体の調査) ・県教育委員会や市町村立図書館等と連携し、地域で読書活動・文庫活動を行っている団体の調査を実施し、団体の図書館へのニーズを把握します。	(団体の調査) ・「全国読書グループ総覧」(読書推進運動協議会発行)を活用した調査・検討を実施
④ 資料保存体制の整備及びデジタル化の推進	県の拠点図書館としての資料保存の中心的な役割を果たすために、資料保存体制を整備するとともに、地域資料を中心にデジタル化を進めます。	<R1-9> (あいちラストワン・プロジェクト) ・あいちラストワン・プロジェクト未参加の自治体(1市)への参加の働きかけを継続するとともに、図書館未設置自治体(6町村)へあいちラストワン・プロジェクトの説明、意向の確認調査を実施します。	(あいちラストワン・プロジェクト) ・あいちラストワン・プロジェクト未参加の1市が参加(未参加館を解消) ・設楽町(図書館未設置自治体)を訪問、あいちラストワン・プロジェクト事業趣旨を説明	

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p>(教育分野との連携・協力) ・教育関係機関・学校と連携・協力し、児童・生徒の学習活動の成果を県図書館で紹介する企画展示を実施し、学校と県図書館の知的資源を利用者と結びつけます。</p> <p>(子供読書活動のためのアウトリーチ活動の推進) ・子供の読書活動推進のため、読み聞かせやブックトークといったイベントでの協力、学校図書館の運営に対する助言や支援ができるよう体制を整備し、積極的に市町村立図書館や学校等へ職員を派遣します。</p> <p>(子供読書活動の推進) ・子供読書活動推進に係る関係機関や団体等と連携・協力し、イベントや企画展示を実施します。</p> <p>(団体貸出の調査) ・団体のニーズ把握に努め、協力貸出による資料提供の可能性を検討します。</p>			
	教育関係機関・学校との連携・協力事業を継続		
	アウトリーチ事業を継続		
	子供の読書活動推進に係る連携事業を継続		
	団体貸出の可否を検討		
<p><R2-4></p> <p>(あいちラストワン・プロジェクトの拡大) ・図書館未設置自治体へのあいちラストワン・プロジェクトの説明・意向確認調査を継続します。</p>			
	図書館未設置自治体参加を推進		

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
1 すべての県民への図書館サービスの提供	④ 資料保存体制の整備及びデジタル化の推進	県の拠点図書館としての資料保存の中心的な役割を果たすために、資料保存体制を整備するとともに、地域資料を中心にデジタル化を進めます。	<R1-9> (資料補修研修) ・資料補修技術を有する職員を養成するため、養成に関する体制について年度の前半期に検討を行い、後半期に検討結果に基づいた職員研修を実施します。	(資料補修研修) ・館内での職員研修を2回(5/9、6/13)実施。愛知図書館協会資料保存研修に職員を派遣。 【評価】 ・A：予定を上回る効果があり、着実に進捗 【理由】 ・ラストワン・プロジェクトに図書館設置自治体全てが参加したため
			<R1-10> (地域資料のデジタル化) ・地域資料について、自館の撮影機材を活用し、デジタル化作業に着手します。撮影した資料については、書誌解題を作成し図書館のホームページでの公開を目指します。 (貴重和本デジタルライブラリー) ・「貴重和本デジタルライブラリー」に、本館所蔵の愛知に関する貴重和本(撮影済み)を順次調査し、タイトルを追加します。	(地域資料のデジタル化) ・「柞蚕飼養」始め自館撮影資料3タイトル5冊をホームページで公開 ・アーカイブズ「愛知県図書館 画像コレクション」を新設、「愛知県鳥瞰図」始め鳥瞰図の画像12点を公開 (貴重和本デジタルライブラリー) ・「貴重和本デジタルライブラリー」に『古語拾遺』(文久2年刊)始め14タイトル26冊を追加(自館撮影資料を含む) 【評価】 ・A：予定を上回る効果があり、着実に進捗 【理由】 ・既存のデジタルアーカイブに加え、「画像コレクション」の公開を実施
			<R1-11> (閉架書庫の整備) ・開架及び閉架書庫の有効活用を図るため整備計画を作成します。開架図書 of 適正な収蔵及び合理的な書庫への配転作業を実施します。	・閉架書庫内電動集密書架増設のため、2020年度までの整備計画を作成し、予算要求に活用 ・開架図書約10,000冊を閉架書庫に配転し、空いたスペースを、開架図書の適正な収蔵に利用 【評価】 ・A：予定を上回る効果があり、着実に進捗 【理由】 ・昨年度(約9,000冊)を上回る書庫への配転
2 市町村立図書館等への支援	⑤ 協力貸出、相互貸借の拡充	市町村立図書館等との間で運行している資料搬送定期便の効率的な運用により、協力貸出、相互貸借の拡充を図ります。	<R1-12> (協力貸出) ・県図書館から市町村立図書館に向けて年間18,000冊以上、学校図書館に向けて年間2,000冊以上、合計2万冊以上の協力貸出を目指します。(運営指標) (資料搬送定期便) ・資料定期搬送便の効率的な運行方法を検討し、安定した搬送に努めます。 (協力貸出の流通状況) ・市町村立図書館が必要としている資料を把握するとともに、今後の図書館支援を考えるため、協力貸出で、どのような資料が流通しているのかを継続的に調査します。	(協力貸出) ・市町村立図書館等への貸出 12,270冊(進捗率68.2%)、学校図書館への貸出2,267冊(進捗率113.4%)、合計14,537冊(進捗率72.7%) (資料搬送定期便) ・運行の効率化に努め、年間を通じて週1回の資料定期搬送便を維持 (協力貸出の流通状況の調査結果(概要)) ・2019年度前半期の協力貸出のデータを蓄積し内容分析を実施。(概要)和書が約88%、価格3,000円未満が約65%、2000年以降の出版が約61%を占めており、専門的資料よりも近年に出版された比較的安価な一般書の需要が大きいと推測され、重点収集資料との相関は見いだせなかった。 【評価】 ・C：一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている。 【理由】 ・数値目標 60%以上 80%未満

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p><R2-4> (資料補修研修の実施) ・資料補修技術を有する職員養成のため、引き続き研修を実施します。 New! 資料補修研修については、実習の関係上、参加人数が限られることから、未参加者にも知識や技法を教授するツールを開発します。</p> <p>(資料のデジタル化の推進) ・貴重本の撮影済みデータや、自館でデジタル化したデータを順次調査し、「貴重本デジタルライブラリー」等のホームページで公開します。(目標：15タイトル)</p> <p>(蔵書収容能力の維持・管理) ・開架図書の適正な収蔵の維持及び合理的な書庫の利用のため、適切な計画に基づく配転作業を実施します。</p>			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">資料補修研修の実施を継続</div> 		
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">資料のデジタル化、公開を推進</div>		
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">資料の効率的な収蔵についての方策を検討、実施を継続</div>		
<p><R2-5> (市町村立図書館等への協力貸出) ・県図書館から市町村立図書館に向けて年間10,800冊以上の協力貸出を目指します。(学校(図書館)への協力貸出と合わせて12,000冊以上)【運営指標・数値目標見直し】</p> <p>(資料搬送定期便の維持) ・安定した資料搬送のため、予算確保や運行の効率化に努め、週1回の資料定期搬送便を維持します。</p> <p>(協力貸出の流通状況の調査) ・協力貸出データ分析では、市町村立図書館の需要を把握するための有意な結果が得られなかったことから、市町村立図書館からの購入リクエストの分析など、これに代わる手法での需要の把握に努めます。</p>			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">資料搬送定期便の予算の確保に努め、安定した資料搬送を継続実施</div> 		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">協力貸出の流通に係る調査を継続</div> 		

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
2 市町村立図書館等への支援	⑥ 市町村立図書館等の運用・人材育成の支援	市町村立図書館等が地域の課題解決に資する質の高いサービスを提供できるよう、運用・人材育成を支援します。	<p><R1-13> (図書館訪問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県図書館に対する市町村立図書館支援のニーズを把握し、それぞれの地域での読書活動推進に資するために、市町村の中央図書館の1/3以上を計画的に訪問することとし、図書館未設置町村についても必ず1以上の自治体への訪問を実施します。 	<p>(図書館訪問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館17館を訪問（進捗率106.3%） ・図書館未設置町村のうち設楽町を訪問 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A：予定を上回る効果があり、着実に進歩 <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100%以上に該当
			<p><R1-14> (図書館職員の研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加型研修を一層推進するため、効果的な研修手法について調査し実践に応用するとともに、市町村立図書館への訪問等を通じて、市町村の図書館職員が必要とする研修テーマの選定、実施に努めます。 	<p>(図書館員の研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体（愛知図書館協会、愛知県公立図書館長協議会）に研修委員会を設けて検討、また研修参加者にアンケートを実施し、研修テーマを決定し、実施 ・研修実施回数：16回 ・参加人数：延べ650人 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A：予定どおり進んでおり、着実に進捗したため <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村図書館の要望を組んだ研修を、着実に16回実施したため
3 図書館ネットワークの形成	⑦ 様々な団体・行政機関と連携する場と機会の提供	各種団体や行政機関と連携して講演会や資料展示会等を開催し、県民の方と県図書館、各種団体及び行政機関が持つ知的資源を結び付けます。	<p><R1-15> (文化機関・研究機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知芸術文化センター（栄施設）の美術館始め各施設、大学等の教育研究機関等と連携し、カフェ形式の講演会を年8回程度実施します。 <p>(行政機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県各局や地方機関と連携し、あいちトリエンナーレやアビリンピック等の県政の課題に係る企画・展示事業を実施し、情報発信に努めます。（担当機関と調整のうえ実施）【項番<R1-5>再掲】 <p>(県教育委員会、県立学校との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会と連携して、県立学校の活動や、所蔵の貴重資料の紹介について意向調査を行います。 	<p>(文化機関・研究機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リパラルアーツカフェを4回、県美術館学芸員による連続講座を4回、県立芸術大学と連携した芸術講座1回の計9回実施 <p>(行政機関との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県各局、地方機関（教育機関を含む。）や関係団体延べ35機関・関係団体と連携し、あいちトリエンナーレやあいち技能五輪・アビリンピック、G20外相会合等県政の課題に係わる企画展示を実施【項番<R1-5>再掲】 <p>(県教育委員会、県立学校との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立刈谷東高校の県図書館での企画展示について意向確認を実施し、同校折り紙部と連携し「県立刈谷東高校 折り紙部作品展」（2/14～3/1）を実施。作品の素材となった図書も展示した。【項番<R1-6>再掲】 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A：予定どおり進んでおり、着実に進捗したため <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ形式の講座について9回、行政機関との連携と県教委、県立学校について着実に進捗をみたため

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p><R2-6></p> <p>(図書館訪問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県図書館の市町村立図書館へのサポートのニーズを把握し、それぞれの地域での読書推進活動に資するため、市町村の中央図書館の1/3以上（16館以上）を計画的に訪問します。 ・図書館未設置自治体についても、公民館図書室等の施設や読書推進活動の担当課等を1以上訪問し、図書館未設置自治体での読書推進活動を把握します。 <p>(図書館員の研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知図書館協会等のネットワークを活用し、県内図書館の状況の把握と研修に対する要望を踏まえ、時宜に適した内容の研修を実施します。 	<p>図書館訪問、図書館未設置自治体訪問を継続</p> <p>→</p> <p>図書館職員、関係者向け研修の実施</p> <p>→</p>		
<p><R2-7></p> <p>(文化芸術機関等との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知芸術文化センター（栄施設）の各施設や陶磁美術館、愛知県公立大学法人の各大学等と連携して、第一線の文化芸術活動を一般の方に紹介する講演会等の企画展示を実施します。 <p>(行政機関・関係団体との連携・協力)</p> <p>New! 2020年度企画展示の統一テーマである「愛知の農林水産業」を中心に、県各局や地方機関、関係団体等と連携・協力した企画展示を実施し、情報発信に努めます。（担当機関・団体と調整の上実施）【項番<R2-2>の再掲】</p> <p>(教育分野との連携・協力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育関係機関・学校と連携・協力し、児童・生徒の学習活動の成果を、県図書館で紹介する企画展示を実施し、学校と県図書館の知的資源を利用者と結びつけます。【項番<R2-3>の再掲】 	<p>関係機関・団体との連携・協力事業を継続</p>		

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
図 3 サービスを広げる 図書館ネットワークの形成	⑦ 様々な団体・行政機関と連携する場と機会の提供	各種団体や行政機関と連携して講演会や資料展示会等を開催し、県民の方と県図書館、各種団体及び行政機関が持つ知的資源を結び付けます。	<p><R1-16></p> <p>(文化機関・研究機関との連携)</p> <p>・愛知芸術文化センター（栄施設）の美術館始め各施設、大学等の教育研究機関等と連携し、カフェ形式の講演会を年8回程度実施します。【項番<R1-15>再掲】</p> <p><R1-15>再掲】</p> <p>(博物館、公文書館等との連携)</p> <p>・県内のMLA各施設や地域情報を有する専門図書館等の資料検索システムについて、当館の横断検索システムへの適合可能性について調査します。</p>	<p>(文化機関・研究機関との連携)</p> <p>・リベラルアーツカフェを4回、県美術館学芸員による連続講座を4回、県立芸術大学と連携した芸術講座1回の計9回実施 【項番<R1-15>再掲】</p> <p>(博物館、公文書館等との連携)</p> <p>・2020年4月の県公文書館のシステム更新を踏まえ、適合可能性を検証する予定</p> <p>【評価】</p> <p>・A：予定どおり進んでおり、着実に進捗</p> <p>【理由】</p> <p>・公文書館との連携については次年度へ繰り越すこととなったが、文化機関・研究機関との連携については予定を上回り実施したため、着実に進捗と評価</p>
			<p><R1-17></p> <p>(団体の調査)</p> <p>・県教育委員会や市町村立図書館等と連携し、地域で読書活動・文庫活動を行っている団体の調査を実施し、団体の図書館へのニーズを把握します。 【項番<R1-8>再掲】</p> <p>(団体貸出の調査)</p> <p>・団体貸出の運用を検討するため、東海北陸地区等の県立図書館での団体貸出の運用の調査を実施します。</p>	<p>(団体の調査)</p> <p>・「全国読書グループ総覧」（読書推進運動協議会発行）を活用した調査・検討を実施 【項番<R1-8>再掲】</p> <p>(団体貸出の調査)</p> <p>・東海北陸地区（富山、石川、福井、岐阜、三重）及び人口500万人以上（北海道、埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪、兵庫、福岡）の各都道府県図書館に照会</p> <p>【評価】</p> <p>・B：予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗</p> <p>【理由】</p> <p>・計画どおり事業を実施</p>
	<p><R1-18></p> <p>(事業年報の刊行)</p> <p>・事業年報（前年度事業報告書）について、8月の刊行を目標とします。</p> <p>(広報動画の作成)</p> <p>・県図書館の沿革や活動を紹介する動画を作成し、ホームページ等で公開します。</p> <p>(SNSの運用)</p> <p>・Facebook、Twitterの投稿内容の見直しをするとともに、新規のSNSの導入の検討やInstagramの導入を行い、フォロワー数の5%増加を目指します。</p>	<p>(事業年報の刊行)</p> <p>・事業年報（令和元年度版・平成30年度事業報告書）を11月に刊行した。</p> <p>(広報動画の作成)</p> <p>・児童室の紹介を兼ねた活動PR動画の撮影を開始したが、休館により中止 ※YouTubeに企画展示「読書の木をそだてよう！」紹介動画をアップ（2020.5）</p> <p>(SNSの運用)</p> <p>・SNSの運用を効率化し、新しいSNSの追加を容易に行えるよう新SNS運用要領を策定</p> <p>・フォロワー数、前年度比14.0%増(1,894人)（2018末：1,661人） ※SNSの運用にYouTubeを導入（新規）（2020.5）</p> <p>【評価】</p> <p>・B：一部で予定どおり進んでいないが、概ね順調に進捗</p> <p>【理由】</p> <p>・事業が遅れたもの、休館により実施できなかったものがあったが計画を実施し、また、予定を上回った事項があったため</p>		
⑧ 多様なメディアを活用した広報の強化	県図書館の活動を県民に知ってもらい、身近な存在となるようホームページ、ソーシャルネットワークサービス(SNS)や動画サイトなど様々なメディアを活用し、広報活動の強化に努めます。			

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
3 図書館ネットワークの形成	⑧ 多様なメディアを活用した広報の強化	<p>県図書館の活動を県民に知ってもらい、身近な存在となるようホームページ、ソーシャルネットワークサービス（SNS）や動画サイトなど様々なメディアを活用し、広報活動の強化に努めます。</p>	<p><R1-19> （主要紙での広報） ・主要紙に掲載される記事について、企画展示の案内等に留まるのではなく、県図書館の取組みを伝えるものが80%以上となるようメディアに働きかけます。（運営指標） （会議等での広報） ・県図書館内外で開催される県関係の会議や研修会等で県図書館のPRに努めます。 （アウトリーチでの広報） ・市町村立図書館や県立学校等への職員派遣の機会や県政お届け講座（出前講座）を利用し県図書館のPRに努めます。</p>	<p>（主要紙での広報） ・63.6%（11件掲載 プラス：7件、中立：4件、マイナス：0件）（前年度比：146.2%） （会議等での広報） ・県民文化局局内研修（5/14）、学校図書館関係職員研修会（県教委）（10/11）、子供読書活動推進大会（県教委）（11/7）に職員を派遣し県図書館の広報に努めた。 （アウトリーチでの広報） ・南山大学司書課程・学校図書館司書教諭課程講演会（7/2）、「県政お届け講座」（就労移行支援事業所）（7/4）、愛知学院大学司書・司書補講習開講式（7/8）に職員を派遣。この他、項番<R1-6>の県立学校、<R1-13>の市町村立図書館等の訪問時にも県図書館のPRに努めた。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価】 ・B：一部で予定どおり進んでいないが、概ね順調に進捗 【理由】 ・主要紙での広報については、目標に届かなかったが、その他の事業計画については順調に進捗した。</p> </div>
			<p><R1-20> （手に取る書庫内図書ツアー） ・手に取る書庫内図書ツアーを3回（うち1回中高生向け）企画、実施します。 （一般向け講演会） ・読書や図書館に係る団体等と連携し、一般向けの講演会を実施します。（団体等と調整のうえ実施）</p>	<p>（手に取る書庫内ツアー） ・手に取る書庫内ツアー2回実施（中高生向けは休館のため中止） （一般向け講演会） ・愛知図書館協会、公益財団法人日本交通公社「旅の図書館」と連携して一般向け講演会を開催（11/10）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価】 ・B：予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗 【理由】 ・目標どおり事業が進捗</p> </div>
4 県図書館活動を支える体制の整備	⑨ ものづくり文化、地域資料などの専門的な資料の収集と提供	<p>改正した収集方針等に基づき、ものづくり文化資料、地域資料等を重点的に収集し提供します。また、拠点図書館として市町村立図書館の蔵書を補完する役割を果たし、県図書館ならではの専門的な資料や研究書等を中心に充実した蔵書を収集し提供します。</p>	<p><R1-21> （蔵書検索アクセス件数） ・本県の特性に応じた、県図書館らしい蔵書構築やその充実に努め、蔵書検索アクセス数を年間180万件以上となるよう努めます。（運営指標） （重点収集資料の受入れ） ・重点収集資料について、受入点数の50%程度を占めるように努めます。 （社史の受入れ） ・社史について、神奈川県立図書館（約1万9千点）等社史の充実した蔵書を有する施設の所蔵状況等を調査し、県図書館が未所蔵の資料について寄贈の依頼、購入等を実施します。</p>	<p>（蔵書検索アクセス件数） ・蔵書検索アクセス件数：1,701,226件（進捗率94.5%） （重点資料の受入れ） ・56%（受入累積点数 7,235/13,013点） （社史の受入れ） ・他館の社史所蔵状況等を調査し、未所蔵の資料について寄贈依頼を行うなどし、149冊の社史を受入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価】 ・B：一部で予定どおり進んでいないが、概ね順調に進捗 【理由】 ・数値目標には届かなかった計画もあるが、その他は計画を上回るか、順調に事業を執行したため</p> </div>

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p>(主要紙での広報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要紙に掲載される記事について、企画展示の案内等に留まるのではなく、県図書館の取組みを伝えるものが80%以上となるようメディアに働きかけます。 <p>【運営指標】</p> <p>(SNSの活用)</p> <p>New! 新規に導入したYouTubeでの動画広報について、活用できる体制を作り、制作を軌道に乗せます。(再掲)</p> <p>(会議やアウトリーチ活動等での広報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、会議や研修、アウトリーチの場を使い、県図書館の広報に努めます。 <p>(開館30周年事業の企画)</p> <p>New! 2021年に開館30周年を迎えることから、記念事業の実施を企画します。</p> <p>(利用者参加型の企画の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手に取る書庫内ツアー」など利用者参加型の企画を実施します。 <p>(文化芸術機関等との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知芸術文化センター(栄施設)の各施設や陶磁美術館、愛知県立大学法人の各大学等と連携して、第一線の文化芸術活動を一般の方に紹介する講演会等の企画展示を実施します。【項番<R2-7>の再掲】 	<p>30周年記念事業の実施</p>	<p>県図書館のPR事業の推進を継続</p>	
<p><R2-9></p> <p>(蔵書検索アクセス数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県の特性に応じた、県図書館らしい蔵書構築やその充実に努め、蔵書検索アクセス数を年間180万件以上となるよう努めます。(運営指標) <p>(重点収集資料の受入れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点分野の資料について、引き続き受入点数の50%以上を占めるように努めます。 <p>(社史等ものづくり関係資料の受入れ)</p> <p>New! 社史等ものづくり文化に関する資料について、担当と協議し、100点以上の受入れを目標に、必要な資料を調査・選定し、収集・整理します。</p>	<p>毎年度100点以上受入</p>	<p>毎年度目標</p> <p>重点分野の資料収集について継続</p> <p>5か年受入6万点(予想)のうち当該分野3万点以上</p>	<p>2023年度末社史については7700点所蔵する。</p>

取組	行動目標	概要	2019年度	
			事業計画	点検・評価
4 図書館活動を支える県図書館の体制の整備	⑨ ものづくり文化、地域資料などの専門的な資料の収集と提供	改正した収集方針等に基づき、ものづくり文化資料、地域資料等を重点的に収集し提供します。また、拠点図書館として市町村立図書館の蔵書を補完する役割を果たし、県図書館ならではの専門的な資料や研究書等を中心に充実した蔵書を収集し提供します。	<R1-22> (蔵書評価) ・重点収集資料分野の蔵書評価を検討するため、他県の導入・実施状況や文献等を調査し、蔵書評価の対象、方法等を決定します。	(蔵書評価) ・大阪府立図書館、東京都立図書館等の蔵書評価の先行事例を調査し、蔵書評価の対象、方法等を含めた実施方針を決定した。 【評価】 ・ B：予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗 【理由】 ・計画どおり事業を実施
	⑩ 新しい取組みを担う県図書館職員の育成	社会の変化や多様なニーズに応えるため、図書館サービスを効果的・効率的に行う研修や調査研究の実施に努めます。	<R1-23> (館内研修) ・図書館研修（H29年度から実施）を中心に、館内研修を整理し系統立て、年10回実施します。 (関連領域の研修への参加) ・統計グラフ研修会（県統計協会）、公民館等社会教育担当者研修会（県教育委員会）等県関係機関等が実施する図書館運営に役立つ関連領域の研修に職員を派遣します。（関係機関等と調整のうえ受講） <R1-24> (講師派遣等の回数) ・市町村立図書館等への職員の講師派遣や学協会等での発表（会報や学協会誌等での文献発表を含む）を年間24回以上実施します。（運営指標）	(館内研修) ・館内で行われていた研修を整理し図書館研修として年11回実施 (関連領域の研修への参加) ・文書管理関係3件、統計学関係2件、社会教育関係2件、広報・PR手法関係2件、歴史・地理関係2件、手話関係1件、著作権関係1件、地方自治関係1件の計14件の研修に延べ22名の職員を派遣 【評価】 ・ A：予定を上回る効果があり、着実に進捗 【理由】 ・館内研修が目標を超え、関連領域の研修に20名を超える職員（前年度12名）が参加したため (講師派遣等の回数) ・県民文化局局内研修（5/14）、読み聞かせステップアップ講座（幸田町立図書館）（6/20）、図書修理講座（豊明市立図書館）（6/27）、南山大学司書課程等講演会（7/2）、県政お届け講座（7/4）、愛知学院司書・司書補講習開講式（7/8）、瀬戸市図書館協議会（7/8、2/20）、学校図書館研修会（10/11）、三河公立図書館協議会（11/22）、愛知図書館協会レファレンスサービス研修（11/27）の11回の研修等に職員14名を講師派遣、また、図書館年鑑2019、愛知図書館協会報（2件）、『公立図書館における蔵書構成・管理に関する報告書』（全公図）の4件（回）に寄稿し、計15回の実績であった。（進捗率：62.5%） 【評価】 ・ C：一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている。 【理由】 ・進捗率が60%以上 80%未満

事業計画			
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
<p>(蔵書評価)</p> <p>New! 蔵書評価を、他都道府県立図書館との蔵書構成比較、県内市町村立図書館との収集図書との比較の2点で行います。</p>	<p>蔵書評価を継続。PDCAサイクルを通じて実務に反映</p> 		
<p><R2-10></p> <p>(館内研修の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県の拠点図書館としての役割について理解を深める館内研修を実施します。 <p>(職員の研修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の運営に資する統計学や広報手法等関連領域の研修 (e-ラーニング等非対面型の研修含む。) に職員の受講を促します。(目標：延べ10人の受講) <p>(講師派遣・成果発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村立図書館等への職員の講師派遣や学協会等での発表(会報や学協会誌等での文献発表を含む)を年間14回以上実施します。(地域の要望に積極的に応じるとともに、広報にも努める)【運営指標・数値目標見直し】 	<p>蔵書評価を継続。PDCAサイクルを通じて実務に反映</p> <p>毎年度、評価の対象</p> 		

Ⅹ 資料

1 統計 (2020年3月31日現在)

① 受入・所蔵統計

ア 2019年度所蔵資料増減表

㊦ 資料受入状況

		購入	寄贈・寄託	自館作成	製本	その他※1	計	
図書等	図書(和書)	7,542	4,971	0	0	21	12,534 冊	
	図書(洋書)	52	427	0	0	0	479 冊	
	小計	7,594	5,398	0	0	21	13,013 冊	
	製本雑誌・製本新聞	0	0	0	118	0	118 冊	
	製本特許資料	0	0	0	0	0	0 冊	
	加除法規類	13	0	0	0	0	13 冊	
	工業規格類	6	0	0	0	0	6 冊	
	点字資料(タイトル)	(0)	(5)	(0)	(0)	(0)	(5) タイトル	
	点字資料(冊数)	0	5	0	0	0	5 冊	
	計	7,613	5,403	0	118	21	13,155 冊	
貸出文庫用図書	156	101	0	0	0	257 冊		
合計	7,769	5,504	0	118	21	13,412 冊		
その他の紙資料	紙芝居	33	2	0	0	0	35 点	
	電話帳	0	1,305	0	0	0	1,305 点	
	地図(一枚もの)	378	0	0	0	0	378 点	
紙以外の資料	視聴覚資料	カセットテープ	0	0	0	0	0 点	
		コンパクトディスク	70	39	0	0	109 点	
		ビデオテープ	0	0	0	0	0 点	
		DVD	79	38	0	0	117 点	
		合計	149	77	0	0	0	226 点
	マイクロ資料	マイクロフィルム	36	0	0	0	0	36 リール
		マイクロフィッシュ	0	0	0	0	0	0 枚
	計	36	0	0	0	0	36 点	
	電子資料 (タイトル)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) タイトル
	(CD-ROM等) (枚数)		0	0	0	0	0	0 枚
	視覚障害者資料	カセット (タイトル)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1) タイトル
		テープ (巻数)	0	6	0	0	0	6 巻
		デージー (タイトル)	(9)	(15)	(21)	(0)	(0)	(45) タイトル
図書 (枚数)		9	15	21	0	0	45 枚	
マルチメディア (タイトル)		(6)	(4)	(0)	(0)	(0)	(10) タイトル	
デージー図書 (枚数)		6	4	0	0	0	10 枚	
計 (タイトル)	(15)	(20)	(21)	(0)	(0)	(56) タイトル		
計 (点数)	15	25	21	0	0	61 点		

※1 受入「その他」は、県産業労働センターからの管理替えによる

イ 逐次刊行物等受入状況 (継続分) (2020年4月1日現在)

		1階				2階	3階			4階		
		児童図書室	AV室	視覚障害者資料室	その他※3	新聞・雑誌	地域	ティーンズ	多文化	自然科学	社会科学	ビジネス情報
新聞	和	3	0	2	0	72	1	4	0	0	0	0
	洋	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0
	計	3	0	2	0	75	1	4	1	0	0	0
雑誌	和	31	0	8	2	1,460	341	3	0	0	0	36
	洋	0	0	0	0	13	1	0	0	0	0	0
	計	31	0	8	2	1,473	342	3	0	0	0	36
規格類	和	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
加除法規類		0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0
合計		34	0	10	2	1,548	345	7	1	1	1	36

※3 1階の「その他」は、中央書架におかれた資料

① 資料除籍状況

		亡失	汚破損	不用	その他	計	差引	2019年度末 所蔵数	2018年度末 所蔵数		
図書等	図書(和書)	194	0	8	0	202冊	12,332	1,081,342	1,069,010		
	図書(洋書)	4	0	0	0	4冊	475	86,477	86,002		
	小計	198	0	8	0	206冊	12,807	1,167,819	1,155,012		
	製本雑誌・製本新聞	0	0	194	0	194冊	▲76	110,305	110,381		
	製本特許資料	0	0	0	0	0冊	0	398	398		
	加除法規類	0	0	105	0	105冊	▲92	303	395		
	工業規格類	0	0	0	0	0冊	6	1,233	1,227		
	点字資料(タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(5)	(730)	(725)		
	点字資料(冊数)	0	0	0	0	0冊	5	3,236	3,231		
	計	198	0	307	0	505冊	12,650	1,283,294	1,270,644		
	貸出文庫用図書	0	0	0	0	0冊	257	2,996	2,739		
合計	198	0	307	0	505冊	12,907	1,286,290	1,273,383			
その他の紙資料	紙芝居	0	0	0	0	0点	35	3,422	3,387		
	電話帳	0	0	1,201	0	1,201点	104	1,138	1,034		
	地図(一枚もの)	0	0	359	17 ※2	376点	2	7,969	7,967		
紙以外の資料	視聴覚資料	カセットテープ	0	5	0	0	5点	▲5	928	933	
		コンパクトディスク	12	6	0	0	18点	91	17,040	16,949	
		ビデオテープ	0	0	0	0	0点	0	2,555	2,555	
		DVD	6	11	0	0	17点	100	3,564	3,464	
	合計	18	22	0	0	40点	186	24,087	23,901		
	マイクロ資料	マイクロフィルム	0	0	0	0	0リール	36	40,121	40,085	
		マイクロフィッシュ	0	0	0	0	0枚	0	13,141	13,141	
		計	0	0	0	0	0点	36	53,262	53,226	
	電子資料	(タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(0)	(1,325)	(1,325)	
		(CD-ROM等)	0	0	0	0	0枚	0	1,411	1,411	
		視聴覚障害者	カセット (タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(1)	(2,611)	(2,610)
			テープ (巻数)	0	0	0	0	0巻	6	16,968	16,962
			デジター (タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(45)	(1,008)	(963)
			図書 (枚数)	0	0	0	0	0枚	45	1,016	971
		マルチメディア (タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(10)	(75)	(65)	
デジター図書 (枚数)		0	0	0	0	0枚	10	75	65		
計 (タイトル)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)タイトル	(56)	(3,694)	(3,638)			
(点数)	0	0	0	0	0点	61	18,059	17,998			

※2 地図の「その他」は、取扱の変更による

(単位:タイトル)

書庫	計	受入別	
		購入	寄贈・寄託 製作
2	84	53	31
0	4	3	1
2	88	56	32
0	1,881	727	1,154
0	14	4	10
0	1,895	731	1,164
0	1	1	0
0	0	0	0
0	1	1	0
0	3	2	1
2	1,987	790	1,197

ウ 図書主題部門別開架冊数

(単位:冊)

		和書	洋書	計	構成比率 (%)
1階	児童図書	26,468	7,433	33,901	8.4
	その他※1	413	26	439	0.1
	小計	26,881	7,459	34,340	8.5
2階	新聞・雑誌	576	6	582	0.2
3階	人文科学	143,958	20,327	164,285	40.8
	地域	40,591	143	40,734	10.1
	小計	184,549	20,470	205,019	50.9
4階	社会科学	78,246	8,802	87,048	21.6
	自然科学	65,697	7,905	73,602	18.3
	国連資料	0	2,151	2,151	0.5
	小計	143,943	18,858	162,801	40.4
合計		355,949	46,793	402,742	100.0

※1 1階の「その他」は、中央書架におかれた資料

エ 図書以外の和洋別所蔵数

(単位:冊)

資料区分	製本新聞・製本雑誌等			製本特許	規格類	加除法規			点字図書
	製本新聞	製本雑誌				社会科学	地域	自然科学	
部門	新聞雑誌	新聞雑誌	自然科学						
冊数	8,320	94,298	7,687	398	1,233	271	32	0	3,236
うち和書	7,981	82,626	3,680	398	587	271	32	0	3,236
うち洋書	339	11,672	4,007	0	646	0	0	0	0
合計	110,305			398	1,233	303			3,236

オ 図書分類別所蔵状況

(単位:冊)

	和書			洋書			合計			構成比率 (%)	開架率 (%)
	開架	閉架	計	開架	閉架	計	開架	閉架	計		
0類 総記	14,536	34,008	48,544	1,218	4,233	5,451	15,754	38,241	53,995	4.6	29.2
1類 哲学・宗教	19,013	33,573	52,586	2,961	1,681	4,642	21,974	35,254	57,228	4.9	38.4
2類 歴史・地理	38,208	72,656	110,864	4,145	3,579	7,724	42,353	76,235	118,588	10.1	35.7
3類 社会科学	83,814	196,761	280,575	8,662	9,416	18,078	92,476	206,177	298,653	25.6	31.0
4類 自然科学	28,759	61,313	90,072	4,441	3,141	7,582	33,200	64,454	97,654	8.4	34.0
5類 技術・家政学	35,496	73,864	109,360	3,534	3,774	7,308	39,030	77,638	116,668	10.0	33.5
6類 産業	21,988	49,897	71,885	2,235	1,396	3,631	24,223	51,293	75,516	6.5	32.1
7類 芸術・スポーツ	29,870	50,071	79,941	2,834	1,162	3,996	32,704	51,233	83,937	7.2	39.0
8類 言語	10,321	10,387	20,708	1,580	1,452	3,032	11,901	11,839	23,740	2.0	50.1
9類 文学	65,702	120,915	186,617	9,619	3,124	12,743	75,321	124,039	199,360	17.1	37.8
絵本	8,242	18,629	26,871	5,564	383	5,947	13,806	19,012	32,818	2.8	42.1
ラストワン※2	0	3,220	3,220	0	0	0	0	3,220	3,220	0.3	0
未分類の図書	0	0	0	0	6,343	6,343	0	6,343	6,343	0.5	0
未配本図書※3	0	99	99	0	0	0	0	99	99	0.0	—
計	355,949	725,393	1,081,342	46,793	39,684	86,477	402,742	765,077	1,167,819	100.0	34.5
開・閉架率(%)	32.9	67.1	100.0	54.1	45.9	100.0	34.5	65.5	100.0	—	—

※2 ラストワンとは、「あいちラストワン・プロジェクト」で収集した図書のこと

※3 未配本図書とは、年度末時点で受入手続は終わっているが、整理中などの状態で分類等が確定していない図書のこと

カ 視聴覚資料ジャンル別所蔵状況

㊦ 録音資料

(単位:点)

ジャンル	カセット テープ	コンパクト ディスク	計	比率 (%)
交響曲等・器楽曲	0	3,241	3,241	18.0
歌劇	0	266	266	1.5
声楽曲等	2	858	860	4.8
ジャズ	1	2,280	2,281	12.7
ヴォーカル	3	4,107	4,110	22.9
ロック	0	1,732	1,732	9.6
カントリー・ラテン等	0	338	338	1.9
映画音楽等	8	1,398	1,406	7.8
邦楽・民族音楽	40	967	1,007	5.6
演劇・演芸	178	407	585	3.3
文学・語学	459	1064	1,523	8.5
効果音・その他	94	90	184	1.0
児童・教材	143	292	435	2.4
計	928	17,040	17,968	100.0

㊦ 映像資料

(単位:点)

ジャンル	ビデオ テープ	DVD	計	比率 (%)
総記	83	32	115	1.9
哲学・宗教	42	51	93	1.5
歴史・伝記	270	390	660	10.8
地理・紀行	358	229	587	9.6
社会科学	399	916	1,315	21.5
自然科学	293	329	622	10.2
技術・工学	182	179	361	5.9
産業	117	132	249	4.1
芸術・美術	159	187	346	5.7
クラシック音楽	5	107	112	1.8
ポピュラー音楽	39	10	49	0.8
演劇・演芸	39	123	162	2.6
外国映画	39	377	416	6.8
日本映画	12	97	109	1.8
記録映画	44	34	78	1.3
アニメ・児童	141	162	303	4.9
スポーツ・娯楽	186	115	301	4.9
語学	49	33	82	1.3
文学	98	61	159	2.6
計	2,555	3,564	6,119	100.0

キ 雑誌分類別所蔵状況※4

(単位:タイトル)

	和	洋	計
0類 総記	619	115	734
1類 哲学・宗教	122	16	138
2類 歴史・地理	256	30	286
3類 社会科学	2,189	235	2,424
4類 自然科学	381	108	489
5類 技術・家政学	1,399	244	1,643
6類 産業	501	26	527
7類 芸術・スポーツ	432	68	500
8類 言語	48	8	56
9類 文学	340	20	360
地域(A)	1,338	7	1,345
児童(J)	19	5	24
点字(テング)	9	0	9
マイクロ	96	0	96
CD-ROM	9	0	9
計	7,758	882	8,640

※4 復刻版、および非継続の雑誌を含む

ク 新聞形態別所蔵状況

(単位:タイトル)

	和	洋	計
原紙版	128	6	134
縮刷版	41	1	42
復刻版	64	0	64
マイクロ版	31	0	31
点字版	2	0	2
CD-ROM版	2	0	2
計	268	7	275

② 利用統計

ア 入館者数

(単位：人)

	2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	計
開館日数(日)	25	26	25	25	26	24	25	25	15	23	24	1	264
入館者数	43,786	52,452	50,926	49,348	51,701	46,990	49,175	46,831	27,226	42,038	42,535	1,788	504,796
1日平均	1,751	2,017	2,037	1,974	1,989	1,958	1,967	1,873	1,815	1,828	1,772	1,788	1,912

イ 有効登録者数 ※1

㊦ 年齢別

(単位：人)

	～6歳	～12歳	～15歳	～20歳	～30歳	～40歳	～50歳	～60歳	～70歳	71歳以上	計
登録者数	833	1,649	692	2,373	8,107	5,869	7,085	5,679	4,349	3,212	39,848
比率(%)	2.09	4.14	1.74	5.96	20.34	14.73	17.78	14.25	10.91	8.06	100.0

※1 有効期間はカード作成日から3年間

㊦ 地域別(町村は郡ごとにまとめた)

(単位：人)

地域区分	地域名	登録者数	対人口比 ※2(%)	地域区分	地域名	登録者数	対人口比 ※2(%)
名古屋	名古屋市	27,747	1.19	尾張	愛知郡	96	0.22
	愛西市	169	0.28		海部郡	345	0.47
あま市	436	0.50	知多郡		227	0.14	
一宮市	623	0.16	西春日井郡		55	0.35	
稲沢市	366	0.27	丹羽郡		178	0.31	
犬山市	180	0.25	三河		安城市	212	0.11
岩倉市	216	0.45			岡崎市	413	0.11
大府市	192	0.21			蒲郡市	67	0.08
尾張旭市	307	0.37			刈谷市	225	0.15
春日井市	701	0.23			新城市	25	0.06
北名古屋市	519	0.60		高浜市	42	0.09	
清須市	666	0.96		田原市	25	0.04	
江南市	330	0.34		知立市	98	0.14	
小牧市	378	0.25		豊川市	106	0.06	
瀬戸市	333	0.26		豊田市	299	0.07	
尾張	知多市	146	0.17	豊橋市	237	0.06	
	津島市	175	0.29	西尾市	144	0.08	
	東海市	181	0.16	碧南市	39	0.05	
	常滑市	124	0.21	みよし市	100	0.16	
	豊明市	150	0.22	北設楽郡	4	0.05	
	長久手市	290	0.47	額田郡	40	0.09	
	日進市	299	0.32	県内計	37,818	0.50	
	半田市	197	0.17	県外計	2,030	-	
	弥富市	116	0.27	合計	39,848		

※2 対人口比は「あいちの人口」2020年4月1日現在をもとに算出

ウ 個人館外貸出数

㊦ 利用人数、貸出数

(単位 利用人数：人、図書：冊、視聴覚資料：点)

	2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	計	一日平均
利用人数	12,800	12,884	12,853	13,122	13,331	12,546	12,937	12,862	8,724	12,349	12,800	2,069	139,277	527.6
図書貸出冊数	31,441	31,023	31,420	31,752	33,080	31,378	31,770	32,050	24,742	30,311	34,867	6,048	349,882	1,325.3
視聴覚資料貸出点数	6,073	5,898	5,917	5,768	5,341	5,261	5,720	5,928	5,759	5,500	7,208	664	65,037	246.4

① 図書分類別貸出数

(単位:冊)

	和書	洋書	計	1日平均	分類別 比率(%)
0類 総記	10,916	7	10,923	41.4	3.1
1類 哲学・宗教	17,497	99	17,596	66.7	5.0
2類 歴史・地理	31,656	75	31,731	120.2	9.1
3類 社会科学	49,856	110	49,966	189.3	14.3
4類 自然科学	30,397	90	30,487	115.5	8.7
5類 技術・家政学	32,116	40	32,156	121.8	9.2
6類 産業	11,734	9	11,743	44.5	3.4
7類 芸術・スポーツ	26,679	79	26,758	101.4	7.7
8類 言語	7,707	55	7,762	29.4	2.2
9類 文学	87,755	1,343	89,098	337.5	25.5
絵本	35,119	1,386	36,505	138.3	10.4
パンフレット	136	0	136	0.5	0.0
紙芝居	4,927	0	4,927	18.7	1.4
ラストワン	94	—	94	0.4	0.0
計	346,589	3,293	349,882	1,325.3	100.0

1日平均	1,312.8	12.5
------	---------	------

② 図書部門別貸出数

(単位:冊)

	和書	洋書	計
人文科学	147,586	1,517	149,103
社会科学	55,368	111	55,479
自然科学	65,975	118	66,093
児童図書	77,566	1,547	79,113
国連資料	0	0	0
ラストワン	94	0	94
計	346,589	3,293	349,882

③ 他館からの図書借受数

(単位:冊)

	2019年度	2018年度
借受冊数	1,221	1,895
(うち国会図書館)	34	53
(うち愛知県内市町村立図書館)	764	1,142
(うち東海北陸ブロック内県立・市町村立図書館)	108	169

④ 遠隔地返却利用数

(単位:冊・点)

対象市町村名		利用人数	冊・点数 (うちAV資料)
尾張	常滑市	49	165 (0)
	半田市	146	417 (24)
	阿久比町	22	62 (14)
	武豊町	20	78 (0)
	美浜町	14	42 (3)
	南知多町	0	0 (0)
三河	安城市	101	336 (67)
	岡崎市	153	540 (34)
	蒲郡市	21	81 (0)
	新城市	12	32 (15)
	高浜市	8	50 (0)
	田原市	22	65 (16)
	豊川市	41	109 (23)
	豊田市	67	182 (3)
	豊橋市	112	331 (39)
	西尾市	54	194 (15)
	碧南市	32	94 (43)
	幸田町	17	68 (28)
	設楽町	0	0 (0)
東栄町	0	0 (0)	
豊根村	0	0 (0)	
計	891	2846 (324)	

⑤ リクエストによる図書購入数

(単位:冊)

	2019年度	2018年度
購入冊数	76	183
(うち個人分)	38	139
(うち県内図書館分)	38	44

⑥ 予約数(図書・視聴覚資料)

(単位:冊・点)

	2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	計	一日 平均
予約数	2,802	3,052	2,948	3,157	2,913	3,056	3,108	3,157	2,087	3,309	3,396	4,590	37,575	142.3

⑦ 視聴覚資料ジャンル別館外貸出数 ※1

録音資料

(単位:点)

ジャンル	カセットテープ	コンパクトディスク	計	比率(%)
交響曲等・器楽曲	0	10,423	10,423	21.2
歌劇	0	872	872	1.8
声楽曲等	0	1,963	1,963	4.0
ジャズ	0	6,902	6,902	14.0
ヴォーカル	0	12,248	12,248	24.9
ロック	0	4,259	4,259	8.6
カントリー・ラテン等	0	793	793	1.6
映画音楽等	0	2,953	2,953	6.0
邦楽・民族音楽	4	1,145	1,149	2.3
演劇・演芸	2	2,330	2,332	4.7
文学・語学	13	4,391	4,404	8.9
効果音・その他	1	164	165	0.3
児童・教材	14	811	825	1.7
計	34	49,254	49,288	100.0

※1 協力貸出 1,282点を含む

映像資料

(単位:点)

ジャンル	ビデオテープ	DVD	計	比率(%)
総記	0	75	75	0.4
哲学・宗教	0	252	252	1.5
歴史・伝記	6	1,725	1,731	10.2
地理・紀行	50	962	1,012	5.9
社会科学	1	1,130	1,131	6.6
自然科学	4	1,232	1,236	7.3
技術・工学	1	325	326	1.9
産業	0	341	341	2.0
芸術・美術	6	527	533	3.1
クラシック音楽	0	834	834	4.9
ポピュラー音楽	0	49	49	0.3
演劇・演芸	0	609	609	3.6
外国映画	8	5,172	5,180	30.4
日本映画	0	1,668	1,668	9.8
記録映画	4	177	181	1.1
アニメ・児童	2	1,227	1,229	7.2
スポーツ・娯楽	23	246	269	1.6
語学	0	93	93	0.5
文学	1	281	282	1.7
計	106	16,925	17,031	100.0

エ 書庫内資料利用数

(単位 人数:人、図書・雑誌・貴重書:冊、マイクロ:点)

	2019年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	計	一日平均
利用人数	2,109	2,241	2,218	2,370	2,257	2,308	2,378	2,426	1,614	2,189	2,117	102	24,329	92.2
出納数														
図書	3,983	4,696	4,827	4,996	4,297	4,792	5,227	5,159	3,429	4,390	4,317	251	50,364	190.8
雑誌	2,225	2,277	1,832	1,716	1,920	3,898	2,552	2,219	1,389	2,093	2,533	176	24,830	94.1
貴重書	10	23	7	29	30	75	13	18	12	5	18	0	240	0.9
マイクロ	175	193	248	303	323	341	233	241	216	187	196	10	2,666	10.1
計	6,393	7,189	6,914	7,044	6,570	9,106	8,025	7,637	5,046	6,675	7,064	437	78,100	295.8

オ レファレンス

(単位:件)

	2019年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	計	一日平均
口頭	2,131	2,412	2,206	2,317	2,441	2,319	2,407	2,439	1,579	2,407	2,438	91	25,187	95.4
電話	744	702	725	735	741	679	698	680	426	667	624	783	8,204	31.1
文書※2	15	19	19	21	12	12	22	15	12	18	15	19	199	0.8
計	2,890	3,133	2,950	3,073	3,194	3,010	3,127	3,134	2,017	3,092	3,077	893	33,590	127.2

※2 文書には電子メールによるものを含む

カ インターネット・データベース端末利用件数

(単位:件)

	2019年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	計	一日平均
件数	1,485	1,684	1,549	1,580	1,447	1,381	1,473	1,397	865	1,338	1,415	58	15,672	59.4

キ インターネット上のコンテンツ（ホームページ）へのアクセス数

(単位:回)

	2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	計	一日平均
トップページ	90,304	93,309	90,686	94,567	93,581	85,098	62,976	44,301	29,231	57,498	67,686	83,706	892,943	2,544.0
蔵書検索※3	144,384	151,550	142,147	153,094	154,790	150,966	150,467	145,764	96,044	140,995	138,945	132,080	1,701,226	4,846.8
横断検索	46,308	47,800	47,967	49,457	45,266	44,440	45,754	43,993	27,555	44,305	41,938	30,466	515,249	1,467.9
「絵図の世界」	1,464	1,562	1,523	1,600	1,746	1,443	1,513	1,730	452	727	697	701	15,158	43.2
「貴重和本」	2,007	2,400	2,322	2,517	2,289	2,132	2,160	2,280	1,709	2,020	2,558	2,420	26,814	76.4
携帯用サイト	2,616	3,289	2,568	4,082	2,988	2,702	2,349	2,639	1,019	2,374	1,505	1,337	29,468	84.0

※3 蔵書検索はPCサイト、スマートフォンサイト、携帯用サイトの合計

ク 複写

㊦ 館内複写枚数

(単位:枚)

	複写枚数 (一日平均)
電子式複写	387,017 (1,466.0)
マイクロ資料から	7,888 (29.9)
CD-ROM、インターネットから	9,850 (37.3)
計	404,755 (1,533.2)

㊩ 他館から依頼された複写

(単位:申込み:件、複写枚数:枚)

	2019年度	2018年度
申込件数	71	112
複写枚数	1,696	2,288

㊪ 他館に依頼した複写

(単位:件)

	2019年度	2018年度
申込件数	35	54

ケ 心身障害者への郵送貸出

(単位:登録者・利用者:人、利用数:冊・点)

	2019年度	2018年度
登録者数(年度末)	68	70
利用人数	284	250
利用冊・点数	707	580

コ マイクロ資料閲覧

(単位:受付:件、リール数:枚)

	2019年度 (一日平均)	2018年度 (一日平均)
受付件数	1,057 (4.0)	487 (1.8)
リール数	2,666 (10.1)	2,276 (8.6)

サ 視覚障害者資料室利用状況

㊦ 貸出数

		2019年度	2018年度
有効登録者数		481 人	472
点字資料	利用人数	289 人	275
	タイトル数	289 タイトル	275
	冊数	453 冊	459
録音資料 (カセット)	利用人数	11 人	15
	タイトル数	14 タイトル	23
	巻数	75 巻	149
録音資料 (デージー)	利用人数	189 人	246
	タイトル数	229 タイトル	305
	枚数	229 枚	305
マルチメディア デージー	利用人数	5 人	7
	タイトル数	5 タイトル	10
	枚数	5 枚	10
計	利用人数	494 人	543
	タイトル数	537 タイトル	613
	点数	762 点	923

㊧ 他館からの借受数

(単位:タイトル)

	2019年度	2018年度
点字資料	19	6
録音資料(カセット)	48	69
録音資料(デージー)	3,683	3,511
マルチメディアデージー	0	0
テキストデージー	7	2
計	3,757	3,588

㊨ 対面朗読

(単位:利用人数・朗読者数:人、朗読時間:時間)

	2019年度	2018年度
利用人数	168	132
朗読者数	128	97
朗読時間	310.17	216.50

㊩ 他館への貸出数

(単位:タイトル)

	2019年度	2018年度
点字資料	0	0
録音資料(カセット)	3	3
録音資料(デージー)	391	524
マルチメディアデージー	6	0
計	400	527

朗読協力員数	41	42
--------	----	----

③ 協力業務統計

ア 協力貸出

㊦ 全体

(単位:冊・点)

		2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月	計
貸出冊・点数		1,327	1,836	1,423	1,558	1,395	1,405	1,448	1,651	824	1,706	1,250	636	16,459
うち県内	図書	1,088	1,504	1,164	1,257	1,156	1,169	1,253	1,362	652	1,456	1,031	500	13,592
	雑誌	13	14	10	14	10	6	2	2	0	1	2	2	76
	AV資料	103	150	115	126	88	124	93	145	75	112	101	34	1,266
うち県外	図書	123	164	132	154	141	106	100	139	97	134	114	100	1,504
	雑誌	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	AV資料	0	4	2	2	0	0	0	3	0	3	2	0	16

㊦ 館別貸出数

(単位:冊・点)

市町村名 (名古屋市内は図書館名)	2019年度		2018年度	
	(うち雑誌)	(うちAV資料)	(うち雑誌)	(うちAV資料)
鶴舞中央	174	(5)	236	(9)
熱田	110		97	(1)
北	49	(1)	79	(2)
楠	32		29	
志段味	37	(1)	63	(16)
千種	113	(14)	189	(92)
天白	189	(150)	195	(121)
徳重	151	(64)	168	(63)
富田	54	(2)	94	(1)
中川	60	(1)	82	
中村	57		81	(1)
南陽	23	(3)	12	(1)
西	41	(2)	21	(2)
東	119	(6)	123	
瑞穂	91	(6)	97	(16)
緑	117	(4)	85	(6)
港	41		52	
南	52	(2)	76	(34)
名東	639	(534)	668	(553)
守山	98	(13)	99	(16)
山田	43		41	(2)
小計	2,290	(0) (808)	2,587	(0) (936)
愛西市	108		151	4
あま市	294	(1)	366	
一宮市	208		216	
稲沢市	152	(1)	143	5
犬山市	166	(3)	216	(15)
岩倉市	308	(19)	384	(19)
大府市	191	(2)	88	
尾張旭市	398	(2) (63)	481	29 (83)
春日井市	401	(12)	408	(50)
北名古屋市	264	(1) (10)	350	20
清須市	85		175	5 (26)
江南市	216		220	
小牧市	341	(14)	370	(9)
瀬戸市	365		442	5 (4)
知多市	120		125	
津島市	219	(6)	279	(2)
東海市	255	(31)	301	(79)
常滑市	195	(7)	202	(12)
豊明市	74		78	
長久手市	86		118	
日進市	123	(3)	208	
半田市	405		401	(3)
弥富市	169		125	

市町村名	2019年度		2018年度	
	(うち雑誌)	(うちAV資料)	(うち雑誌)	(うちAV資料)
尾張地区				
阿久比町	91		139	(1)
大口町	101	(10)	113	(22)
蟹江町	33		43	
武豊町	172	(9)	207	(3) (36)
東郷町	149		213	(1)
飛島村	55		22	
東浦町	137		130	
扶桑町	245	(11)	263	(18)
美浜町	148	(2)	188	(42)
小計	6,274	(9) (198)	7,165	(71) (422)
三河地区				
安城市	180	(4) (4)	288	3 (100)
岡崎市	458	(11) (43)	769	20 (131)
蒲郡市	370	(33)	456	1 (52)
刈谷市	204	(9)	679	24 (338)
新城市	67	(2)	80	
高浜市	71	(1)	116	(1)
田原市	201		275	45
知立市	89	(2) (1)	104	(2)
豊川市	380	(78)	396	(42)
豊田市	247		225	1
豊橋市	507	(50) (28)	711	112 (17)
西尾市	255	(17)	474	(101)
碧南市	138	(22)	120	1 (13)
みよし市	106	(18)	217	(2)
幸田町	170	(4)	151	1 (9)
小計	3,443	(67) (260)	5,061	(208) (808)
公民館等				
大治町	61		80	
豊山町	31		27	
南知多町	27		75	
設楽町	33		42	
東栄町	11		3	
豊根村	100		51	
小計	263		278	
県内大学図書館	183		333	
県内その他 ※1	2,481		2,274	(1)
県内合計	14,934	(76) (1,266)	17,698	(279) (2167)
県外公共図書館	1,466	(5) (16)	1,647	(9)
県外その他 ※2	59		98	
県外合計	1,525	(5) (16)	1,745	(0) (9)
総計	16,459	(81) (1,282)	19,443	(279) (2176)

※1 県内の学校図書室等で、公共図書館・大学図書館・公民館図書室以外の施設

※2 県外の大学図書館・専門図書館等で公共図書館・公民館図書室以外の施設

㊦ 県外図書館 県別貸出数

2019年度分のみ。資料数のかつこ内数字は視聴覚資料の貸出数を示す。

(単位: 館、資料数: 冊・点)

	県名	合計	
		主な貸出館	資料数
1	北海道	17	
2	青森	12	
		八戸市立図書館	10
3	岩手	4	
		岩手県立図書館	1
4	宮城	4	
		宮城県図書館	2
5	秋田	1	
6	山形	9	
		山形県立図書館	8
7	福島	3	
8	茨城	13	
		茨城県立図書館	4
9	栃木	12	
		栃木県立図書館	9
10	群馬	4	
		群馬県立図書館	3
11	埼玉	23	
		埼玉県立図書館	2
		さいたま市立図書館	19
12	千葉	28	
		千葉県立図書館	19
13	東京	8	
14	神奈川	3	
		神奈川県立図書館	2
15	新潟	9	
16	富山	185	
		富山県立図書館	73
		富山市立図書館	20
		砺波市立図書館	17
17	石川	115	
		石川県立図書館	27
		金沢市立図書館	24
18	福井	88	
		福井県立図書館	31
19	山梨	8	
		山梨県立図書館	6
20	長野	37	
		県立長野図書館	5
		松本市中央図書館	10
21	岐阜	392	(16)
		岐阜県図書館	46
		大垣市図書館	81
		多治見市図書館	55(11)
		各務原市立中央図書館	31
		可児市図書館	23
		高山市図書館	21(3)
		飛騨市図書館	16

	県名	合計	
		主な貸出館	資料数
22	静岡	30	
		静岡県立中央図書館	5
		浜松市立図書館	11
24	三重	386	
		三重県立図書館	37
		松阪市図書館	68
		四日市市立図書館	46
		津市図書館	41
		伊勢市立図書館	18
		鈴鹿市立図書館	17
		名張市立図書館	17
		桑名市立図書館	16
		三重大学附属図書館	33
25	滋賀	18	
		滋賀県立図書館	7
26	京都	11	
		京都府立図書館	10
27	大阪	42	
		大阪府立図書館	1
		茨木市立中央図書館	18
28	兵庫	5	
29	奈良	7	
30	和歌山	0	
31	鳥取	2	
		鳥取県立図書館	2
32	島根	0	
33	岡山	9	
		岡山県立図書館	7
34	広島	2	
35	山口	11	
		山口県立山口図書館	9
36	徳島	2	
		徳島県立図書館	2
37	香川	2	
38	愛媛	0	
39	高知	3	
		オーレピア高知図書館(高知県立図書館)	3
40	福岡	8	
		福岡県立図書館	3
41	佐賀	0	
42	長崎	4	
43	熊本	1	
		熊本県立図書館	1
44	大分	0	
45	宮崎	5	
		宮崎県立図書館	1
46	鹿児島	0	
47	沖縄	2	

イ 貸出文庫※貸出数

(単位:冊・点)

市町村名	施設名	基本図書	流通図書		計
			図書	紙芝居	
設楽町	設楽町民図書館	-	240	-	240
設楽町	つぐグリーンプラザ	-	240	21	261
東栄町	東栄町教育委員会	161	240	21	422
豊根村	豊根村教育委員会	0	240	-	240
豊根村	豊根村教育文化センター森遊館	0	240	21	261
南知多町	南知多町町民会館	500	240	21	761
計		661	1,440	84	2,185

※貸出文庫は、図書館未設置町村を対象に、期限1年で貸出をする「基本図書」と、期限3か月で新刊の貸出をする「流通図書」の2形態を運用している

ウ 当館経由の相互貸借数

(単位:冊)

地区	館名	貸出	借受	地区	館名	貸出	借受	地区	館名	貸出	借受
名古屋	名古屋市鶴舞中央図	2,125	870	尾張(図書館)	犬山市立図書館	811	541	三河(図書館)	安城市図書情報館	1,900	636
	名古屋市熱田図	210	337		岩倉市図書館	513	776		岡崎市立中央図書館	1,745	1,428
	名古屋市北図	156	313		おおぶ文化交流の杜図書館	1,331	1,575		蒲郡市立図書館	1,410	553
	名古屋市楠図	141	215		尾張旭市立図書館	485	591		刈谷市中央図書館	1,058	738
	名古屋市志段味図	120	223		春日井市図書館	1,332	1,661		新城図書館	255	247
	名古屋市千種図	158	471		北名古屋市東図書館	681	771		高浜市立図書館	581	417
	名古屋市天白図	243	278		清須市立図書館	509	387		田原市中央図書館	1,100	687
	名古屋市富田図	95	430		江南市立図書館	339	625		知立市図書館	357	382
	名古屋市中川図	204	378		小牧市立図書館	1,424	1,294		豊川市中央図書館	1,463	1,095
	名古屋市中村図	207	280		瀬戸市立図書館	1,315	1,053		豊田市中央図書館	2,750	1,230
	名古屋市南陽図	79	107		知多市立中央図書館	413	384		豊橋市中央図書館	972	1,303
	名古屋市西図	225	285		津島市立図書館	346	1,002		西尾市立図書館	815	556
	名古屋市東図	284	652		東海市立中央図書館	1,128	1,209		碧南市民図書館	526	286
	名古屋市瑞穂図	164	303		常滑市立図書館	307	684		みよし市立中央図書館	555	295
	名古屋市緑図	179	480		豊明市立図書館	451	298		幸田町立図書館	263	368
	名古屋市徳重図	148	700		長久手市中央図書館	353	492		設楽町民図書館	0	6
	名古屋市港図	171	337		日進市立図書館	568	1,120		つぐグリーンプラザ	0	0
	名古屋市南図	151	195		半田市立図書館	739	1,279		東栄町教育委員会	0	0
	名古屋市名東図	177	538		弥富市立図書館	222	274		豊根村教育委員会	0	0
	名古屋市守山図	210	438		阿久比町立図書館	227	334		豊根村教育文化センター森遊館	0	0
	名古屋市山田図	98	229		大口町立図書館	252	243		県内合計		42,429
芸術文化センターアートライブラリー	28	0	蟹江町図書館	154	92	岐阜県内図書館		1,017	2,228		
産業労働情報コーナー(ウインクあいち)	7	0	武豊町立図書館	572	668	三重県内図書館		699	2,111		
情報ライブラリー(ウィルあいち)	35	0	東郷町立図書館	112	421	富山県内図書館		242	751		
名古屋大学	194	283	飛島村図書館	75	77	石川県内図書館		391	882		
名古屋市立大学	25	3	東浦町中央図書館	174	335	福井県内図書館		404	723		
尾張(図書館)	愛西市中央図書館	622	222	扶桑町図書館	278	453	愛知県図書館		-	764	
	あま市美和図書館	546	650	美浜町図書館	186	261	県外合計		2,753	7,459	
	一宮市立中央図書館	2,764	837	大治町立公民館	92	100	総計		45,182	47,041	
稲沢市立中央図書館	1,491	226	豊山町社会教育センター	33	64						
			南知多町町民会館	0	11						

④ 受入・利用の推移(2010～2019年度)

ア 所蔵状況推移

(各年度3月31日現在の数値)

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
図書等	図書(和書)	925,785	947,747	968,811	989,208	1,008,173	1,027,532	1,043,333	1,056,587	1,069,010	1,081,342 冊	
	図書(洋書)	92,611	92,605	92,745	92,914	85,618	85,793	85,866	85,909	86,002	86,477 冊	
	小計	1,018,396	1,040,352	1,061,556	1,082,122	1,093,791	1,113,325	1,129,199	1,142,496	1,155,012	1,167,819 冊	
	製本雑誌・製本新聞	106,729	111,545	111,727	109,573	109,789	109,973	110,129	110,260	110,381	110,305 冊	
	製本特許	88,612	398	398	398	398	398	398	398	398	398 冊	
	加除法規類	372	366	368	383	389	389	391	399	395	303 冊	
	工業規格類	1,230	1,230	1,231	1,233	1,235	1,225	1,223	1,224	1,227	1,233 冊	
	点字資料 (タイトル) (冊数)	(657) 3,158	(662) 3,164	(666) 3,168	(672) 3,175	(688) 3,194	(696) 3,202	(699) 3,205	(711) 3,217	(725) 3,231	(730) 3,236 冊	
	計	1,218,497	1,157,055	1,178,448	1,196,884	1,208,796	1,228,512	1,244,545	1,257,994	1,270,644	1,283,294 冊	
	貸出文庫用図書	8,251	7,540	6,743	6,007	5,321	4,626	3,938	3,228	2,739	2,996 冊	
	合計	1,226,748	1,164,595	1,185,191	1,202,891	1,214,117	1,233,138	1,248,483	1,261,222	1,273,383	1,286,290 冊	
紙資料 その他の	紙芝居	2,895	2,981	3,045	3,113	3,189	3,246	3,289	3,338	3,387	3,422 点	
	電話帳	1,099	1,118	1,120	1,125	1,112	1,073	1,021	1,035	1,034	1,138 点	
	地図(一枚もの)	7,891	7,896	7,915	7,916	7,964	7,966	7,967	7,967	7,967	7,969 点	
紙以外の資料	視聴覚資料	カセットテープ	1,053	1,053	1,050	1,044	977	948	935	934	933	928 点
		コンパクトディスク	15,098	15,314	15,639	15,945	16,216	16,500	16,703	16,836	16,949	17,040 点
		ビデオテープ	6,011	5,875	4,349	2,789	2,599	2,564	2,556	2,556	2,555	2,555 点
		レーザーディスク※1	2,245	2,245	0	0	0	0	0	0	0	0 点
		DVD	1,670	1,930	2,484	2,758	2,952	3,106	3,247	3,356	3,464	3,564 点
		計	26,077	26,417	23,522	22,536	22,744	23,118	23,441	23,682	23,901	24,087 点
		貸出文庫用ビデオ※2	710	710	710	710	710	710	0	0	0	0 点
	合計	26,787	27,127	24,232	23,246	23,454	23,828	23,441	23,682	23,901	24,087 点	
	マイクロ資料	マイクロフィルム	39,641	39,553	39,648	39,756	39,824	39,895	39,963	40,041	40,085	40,121 リール
		マイクロフィッシュ	27,586	27,586	27,586	27,586	27,586	13,141	13,141	13,141	13,141	13,141 枚
計		67,227	67,139	67,234	67,342	67,410	53,036	53,104	53,182	53,226	53,262 点	
電子資料 (CD-ROM等)	(タイトル)	(3,327)	(1,219)	(1,230)	(1,231)	(1,231)	(1,231)	(1,231)	(1,231)	(1,325)	(1,325) タイトル	
	(枚数)	3,360	1,268	1,279	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317	1,411	1,411 枚	
視覚障害者資料	カセット テープ (タイトル) (巻数)	(2,596) 16,902	(2,600) 16,926	(2,602) 16,937	(2,603) 16,943	(2,605) 16,950	(2,607) 16,957	(2,607) 16,949	(2,608) 16,955	(2,610) 16,962	(2,611) 16,968 巻	
	デージー 図書 (タイトル) (枚数)	(250) 255	(378) 384	(499) 505	(599) 605	(663) 669	(771) 777	(857) 865	(911) 919	(963) 971	(1,008) 1,016 枚	
	マルチメディア デージー 図書 (タイトル) (枚数)	- -	- -	- -	- -	- -	(2) 2	(10) 10	(53) 53	(65) 65	(75) 75 枚	
	計 (タイトル) (点数)	(2,846) 17,157	(2,978) 17,310	(3,101) 17,442	(3,202) 17,548	(3,268) 17,619	(3,380) 17,736	(3,474) 17,824	(3,572) 17,927	(3,638) 17,998	(3,694) 18,059 点	

※1 レーザーディスクは、2012年度末の館内視聴終了に伴いすべて除籍した

※2 貸出文庫用ビデオは2015年度末にすべて除籍した

イ 資料受入状況推移

⑦ 資料受入状況推移

		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
図書等	図書(和書)	28,187	22,855	22,370	20,942	19,367	19,714	16,253	14,517	12,926	12,534 冊	
	図書(洋書)	377	195	150	181	154	185	81	43	97	479 冊	
	小計	28,564	23,050	22,520	21,123	19,521	19,899	16,334	14,560	13,023	13,013 冊	
	製本雑誌・製本新聞・製本特許	275	4,816	182	163	216	184	156	131	121	118 冊	
	加除法規類	9	0	2	15	6	0	2	8	1	0 冊	
	工業規格類	2	0	1	2	2	1	2	3	5	13 冊	
	点字資料(タイトル)	(10)	(5)	(4)	(6)	(16)	(8)	(3)	(12)	(14)	(5) タイトル	
	点字資料(冊数)	10	6	4	7	19	8	3	12	14	5 冊	
	計	28,860	27,872	22,709	21,310	19,764	20,092	16,497	14,714	13,164	13,155 冊	
	貸出文庫用図書	629	274	225	209	163	185	160	147	271	257 冊	
合計	29,489	28,146	22,934	21,519	19,927	20,277	16,657	14,861	13,435	13,412 冊		
その他の紙資料	紙芝居	67	86	64	68	76	59	43	51	49	35 点	
	電話帳	1,103	1,128	1,129	1,129	1,104	1,098	1,242	1,113	1,188	1,305 点	
	地図(一枚もの)	276	305	284	216	410	534	432	418	431	378 点	
紙以外の資料	視聴覚資料	カセットテープ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0 点
		コンパクトディスク	243	231	340	345	290	301	214	143	136	109 点
		ビデオテープ	10	9	3	0	0	0	0	0	0	0 点
		DVD	361	263	558	294	202	175	154	127	118	117 点
		合計	616	503	901	639	492	476	368	270	254	226 点
	マイクロ資料	マイクロフィルム	146	147	95	108	68	71	68	78	44	36 タイトル
		マイクロフィッシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 枚
	計	146	147	95	108	68	71	68	78	44	36 点	
	電子資料	(タイトル)	(206)	(2)	(11)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(94)	(0) タイトル
		(CD-ROM等) (枚数)	206	18	11	38	0	0	0	0	94	0 枚
	視覚障害者資料	カセット (タイトル)	(21)	(4)	(2)	(1)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	(1) タイトル
		テープ (巻数)	114	24	11	6	7	7	7	6	7	6 巻
		デイジー (タイトル)	(95)	(128)	(121)	(100)	(64)	(108)	(86)	(54)	(52)	(45) タイトル
		図書 (枚数)	95	129	121	100	64	108	88	54	52	45 枚
マルチメディア (タイトル)		-	-	-	-	-	(2)	(8)	(43)	(12)	(10) タイトル	
デイジー図書 (枚数)		-	-	-	-	-	2	8	43	12	10 枚	
計 (タイトル)	(116)	(132)	(123)	(101)	(66)	(112)	(96)	(98)	(66)	(56) タイトル		
(点数)	209	153	132	106	71	117	103	103	71	61 点		

⑧ 逐次刊行物等受入状況(継続分)推移

(単位: タイトル)

(各年度4月1日現在の数値)	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
新聞	99	96	97	100	103	98	95	94	94	88
雑誌	2,568	2,432	2,366	2,213	2,143	2,134	2,099	2,009	1,939	1,895
規格類	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
加除法規類	9	9	9	9	6	6	6	6	6	3

ウ 利用状況推移

⑦ 入館者数推移

(単位: 人)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
入館者数	702,187	668,025	653,438	614,901	607,148	602,615	583,865	554,821	529,750	504,796

⑧ 利用者区分別新規登録者数推移

(単位: 人)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
一般	15,678	14,895	14,605	13,589	14,826	13,807	12,784	12,490	12,182	11,389
児童	924	947	805	836	871	879	827	1,191	858	953
計	16,602	15,842	15,410	14,425	15,697	14,686	13,611	13,681	13,040	12,342

㊦ 個人館外貸出数推移

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
一般図書	377,272	369,039	370,336	365,815	353,742	358,352	331,938	311,007	298,317	270,769 冊
児童図書	89,592	91,585	87,918	86,967	86,451	87,541	84,296	85,804	81,355	79,113 冊
図書計	466,864	460,624	458,254	452,782	440,193	445,893	416,234	396,811	379,672	349,882 冊
視聴覚資料(録音)	55,035	61,077	58,628	58,209	59,222	66,760	61,957	62,959	54,550	48,006 点
視聴覚資料(映像)	20,288	23,052	20,473	22,868	21,196	20,161	18,110	18,295	18,827	17,031 点
視聴覚資料計	75,323	84,129	79,101	81,077	80,418	86,921	80,067	81,254	73,377	65,037 点
小計	542,187	544,753	537,355	533,859	520,611	532,814	496,301	478,065	453,049	414,919 点
うち心身障害者への 郵送貸出	1,276	1,047	907	886	779	742	634	487	580	707 点
視覚障害者用資料	1,230	1,063	932	967	1,150	790	842	983	642	537 点
合計	543,417	545,816	538,287	534,826	521,761	533,604	497,143	479,048	453,691	415,456 点

㊧ 分類別貸出数推移

(単位: 冊 (紙芝居のみ点))

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
総記	12,701	12,385	13,200	12,942	11,764	12,366	12,248	12,223	12,210	10,923
哲学・宗教	21,606	21,238	22,645	21,417	21,396	21,533	20,771	20,136	19,059	17,596
歴史・地理	39,983	40,404	40,864	40,521	38,200	39,504	37,246	35,260	35,068	31,731
社会科学	77,163	74,356	74,596	71,501	68,483	68,572	64,621	58,520	54,553	49,966
自然科学	37,307	35,251	35,273	34,377	35,200	34,624	32,549	31,169	31,838	30,487
技術・家政学	46,903	45,292	45,324	44,041	44,140	44,207	38,748	36,854	35,048	32,156
産業	19,921	18,899	17,500	18,780	17,044	18,454	16,054	14,395	12,741	11,743
芸術・スポーツ	37,105	36,744	36,973	38,357	35,543	36,489	33,285	31,536	29,946	26,758
言語	11,133	10,766	11,345	11,036	10,144	10,662	9,247	8,272	8,394	7,762
文学	118,995	118,905	115,850	114,851	113,543	113,237	107,535	103,004	98,591	89,098
絵本	36,101	38,029	36,896	37,793	37,166	38,749	37,335	38,670	36,319	36,505
パンフレット	547	372	373	285	249	283	193	185	196	136
紙芝居	7,399	7,983	7,415	6,881	7,315	7,185	6,323	6,513	5,615	4,927
ラストワン	-	-	-	-	6	28	79	74	94	94
計	466,864	460,624	458,254	452,782	440,193	445,893	416,234	396,811	379,672	349,882

㊨ 書庫内資料利用数推移

(単位: 利用者: 人、出納数: 冊(マイクロ資料のみ点))

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
利用者数	34,266	33,660	31,481	29,768	30,737	29,648	30,131	28,521	26,429	24,329
出納数	図書	62,915	61,468	60,738	59,278	60,840	59,790	59,788	59,670	55,945
	雑誌	43,787	37,549	34,275	29,566	30,152	27,181	37,514	29,254	29,381
	特許※1	3,407	-	-	-	-	-	-	-	-
	貴重書	663	588	310	321	336	245	202	237	520
	マイクロ資料	3,900	3,150	2,625	2,502	2,292	3,287	5,755	2,308	2,255
計	114,672	102,755	97,948	91,667	93,620	90,503	103,259	91,469	88,101	78,100

※1 特許資料の利用は、2011年3月末に終了した

㊩ 複写利用状況推移

(単位: 件)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
電子式複写	646,567	592,734	597,055	537,996	527,756	507,846	492,704	473,003	456,199	387,017
マイクロ資料からの複写	9,441	7,016	7,212	8,023	5,707	5,333	6,653	4,423	6,838	7,888
データベース端末 からの複写	9,825	9,817	7,475	9,899	9,266	13,811	11,519	10,177	8,853	9,850
計	665,833	609,567	611,742	555,918	542,729	526,990	510,876	487,603	471,890	404,755

㊦ レファレンス推移

(単位:件)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
口 頭	29,742	29,134	29,369	28,861	28,027	26,793	25,073	25,062	26,584	25,187
電 話	8,350	8,988	9,251	8,794	9,340	8,563	7,913	8,587	9,425	8,204
文 書※1	390	344	288	326	366	300	271	205	197	199
計	38,482	38,466	38,908	37,981	37,733	35,656	33,257	33,854	36,206	33,590

※1 文書には電子メールによるものを含む

㊧ 協力貸出数推移

(単位:冊・点)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
図書	19,595	19,952	19,188	18,790	18,050	20,398	17,506	17,377	16,988	15,096
雑誌※2	-	-	-	-	-	-	-	-	279	81
録音資料	-	-	216	1,539	1,864	1,957	2,002	2,300	2,176	1,282
計	19,595	19,952	19,404	20,329	19,914	22,355	19,508	19,677	19,443	16,459
うち県外図書館	2,065	2,383	1,788	1,647	1,601	2,073	2,000	1,997	1,745	1,525
県外図書館割合(%)	10.5	11.9	9.2	8.1	8.0	9.3	10.3	10.1	9.7	10.8

※2 2018年度から雑誌の協力貸出を開始した

㊨ インターネット上のコンテンツ(ホームページ)へのアクセス数推移

(単位:件)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度※3	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
トップページ	619,995	563,814	564,965	553,901	1,380,226	1,321,333	1,183,894	1,128,996	1,109,443	892,943
蔵書検索	264,465	244,804	259,867	291,656	1,174,132	1,387,149	1,950,207	1,878,836	1,775,972	1,701,226
横断検索	381,586	361,330	335,731	285,727	609,422	604,659	578,131	555,700	561,364	515,249
計	1,266,046	1,169,948	1,160,563	1,131,284	3,163,780	3,313,141	3,712,232	3,563,532	3,446,779	3,109,418

※3 2014年3月にシステムを更新しカウント方法等が変更された

㊩ 図書館運営費※4 推移(2011~2020年度)

(単位:千円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
資料費	72,940	68,000	68,844	62,582	61,051	51,870	49,977	44,814	40,567	36,767
(指数)※5	100.0	93.2	94.4	85.8	83.7	71.1	68.5	61.4	55.6	50.4
うち図書費	49,550	46,291	47,105	42,912	41,747	33,955	32,675	27,902	22,831	20,661
(指数)	100.0	93.4	95.1	86.6	84.3	68.5	65.9	56.3	46.1	41.7
うち新聞雑誌費	15,871	14,965	14,935	14,176	13,883	12,736	12,546	12,525	12,602	11,276
(指数)	100.0	94.3	94.1	89.3	87.5	80.2	79.0	78.9	79.4	71.0
うち視聴覚資料費	3,345	2,891	2,921	2,136	2,102	1,870	1,553	1,119	1,472	802
(指数)	100.0	86.4	87.3	63.9	62.8	55.9	46.4	33.5	44.0	24.0
うちその他の資料費	4,174	3,853	3,883	3,358	3,319	3,309	3,203	3,268	3,660	4,028
(指数)	100.0	92.3	93.0	80.5	79.5	79.3	76.7	78.3	87.7	96.5
整理費	4,762	4,415	4,147	4,509	4,509	4,480	4,445	3,719	3,531	2,151
(指数)	100.0	92.7	87.1	94.7	94.7	94.1	93.3	78.1	74.1	45.2
書架購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(指数)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電算システム運用費	35,585	30,511	57,528	22,265	22,265	22,084	22,055	21,430	19,999	26,149
(指数)	100.0	85.7	161.7	62.6	62.6	62.1	62.0	60.2	56.2	73.5
サービス事業費	14,734	13,089	13,837	12,567	12,081	11,851	12,422	12,643	11,391	10,678
(指数)	100.0	88.8	93.9	85.3	82.0	80.4	84.3	85.8	77.3	72.5
市町村図書館振興費	3,352	3,368	3,344	3,439	3,439	3,369	3,362	3,349	4,396	5,987
(指数)	100.0	100.5	99.8	102.6	102.6	100.5	100.3	99.9	131.1	178.6
うち資料費	286	200	181	185	182	182	182	145	184	186
(指数)	100.0	69.9	63.3	64.7	63.6	63.6	63.6	50.7	64.3	65.0
合計	131,373	119,383	147,700	105,362	103,345	93,654	92,261	85,955	79,884	81,732
(指数)	100.0	90.9	112.4	80.2	78.7	71.3	70.2	65.4	60.8	62.2

※4 職員給与、管理運営費を除く当初予算額

※5 指数は、2011年度を100とする

2 企画展示一覧

① 展示及び関連講演会等

展 示 名	期 間	会 場	内 容
こども読書週間記念 行事「読書の木をそだ てよう！」	2019年3月15日(金) ～5月8日(水)	1階 (Yotteko)	児童に、おすすめの本を紹介してもらう企画。本の感 想や絵をかいて、「木」に貼り読書の木を育てていく。
緑に、親しむ。	2019年3月15日(金) ～6月12日(水)	4階、1階 (Yotteko)	緑に親しみ、豊かな森を守り、森の未来を考えるきつ かけとなる本を展示。
旅する文学 ＜列島の結び目 あいち の交通いま・むかし＞	2019年3月15日(金) ～7月10日(水)	1階 (Yotteko)	旅に関する本と、紀行文学をテーマに集めて紹介。
旧東海道を旅する ＜列島の結び目 あいち の交通いま・むかし＞	2019年3月15日(金) ～2020年3月1日(日)	2階、1階 (Yotteko)	旧東海道における物流や情報伝達などの交通史や現 在の旧東海道をたどるための資料を展示し、旧東海道 が本県に果たした役割を伝える。
元号が変わる！元号 がわかる！	2019年3月15日(金) ～6月12日(水)	4階	5月1日の改元に関連して、元号についての資料を展 示。
雑誌で振り返る平成	2019年4月29日(月・祝) ～5月8日(水)	2階	平成を代表する事件や人物を掲載した雑誌を展示。
あいちの街道と宿場 ＜列島の結び目 あいち の交通いま・むかし＞	2019年4月12日(金) ～7月10日(水)	3階	愛知県内の古道・街道についてかかれた資料や絵図 を紹介。
【講演会】東海道と二 川宿	2019年6月9日(日)	1階 (AVホール)	図書館通年企画『列島の結び目ーあいちの交通いま・ むかし』の関連イベントとして、東海道と二川宿につ いての講演会を開催。講師 和田実氏(豊橋市二川宿 本陣資料館学芸専門員)。参加者60人。
図書館で安心安全な 暮らしを考える	2019年4月19日(金) ～5月8日(水)	1階 (Yotteko)	図書館で安心安全な暮らしを考えるための資料を展 示。あわせて、犯罪被害者支援のパネルも展示。
本の帯コンクール優 秀作品巡回展示	2019年6月14日(金) ～6月23日(日)	1階 (Yotteko)	名古屋市教育委員会の「本の帯コンクール優秀作品」 の巡回展示。
祝・日本遺産認定！ 江戸時代の情緒に触 れる絞りの産地 ～藍染が風にゆれる 町 有松～	2019年6月14日(金) ～7月10日(水)	1階 (Yotteko)	日本遺産に有松が「江戸時代の情緒に触れる絞りの 産地 ～藍染が風にゆれる町 有松～」として、認定 されたことを記念して、有松や絞りを紹介。
高速道路の歴史と発 展 ＜列島の結び目 あいち の交通いま・むかし＞	2019年6月14日(金) ～8月7日(水)	1階 (Yotteko)	東名・名神高速道路が開通して50周年を記念して、 「ものづくり愛知」を支えてきた高速道路の歴史と 発展を紹介。
芥川賞・直木賞関連資 料展示	2019年6月25日(火) ～8月7日(水)	1階 (Yotteko)	芥川賞・直木賞の発表の時期にあわせて、関連資料を 展示。
小さな一歩、偉大な飛 躍 ～アポロ月面着 陸50周年～	2019年7月12日(金) ～9月11日(水)	4階	アポロ月面着陸50周年を記念して、月や宇宙開発に 関する書籍の他、月に関する文学作品を収めた図書 館資料、毛利衛さんの直筆サイン本を展示。また JAXA (宇宙航空研究開発機構)作成のポスターも掲示。
【ブックトーク等】 「小さな一歩、偉大な 飛躍 ～アポロ月面 着陸50周年～」ブッ クトーク&上映会	2019年7月20日(土)	1階 (AVホール)	7月20日(アメリカ時間)は、人間が初めて月面に 降り立った記念すべき日であるため、月・宇宙をテー マにしたブックトーク及び「20世紀の記録 月への 挑戦／人類の偉大な一歩」(JAXA所管映像 約30分) を上映。参加者46人。
あいちトリエンナー レ 2019 と円頓寺商店 街	2019年7月12日(金) ～10月9日(水)	1階 (Yotteko)	トリエンナーレが開催される時期にあわせて、関連 資料を展示。愛知県図書館の近くである円頓寺商店 街も会場になったことから、円頓寺商店街に関する 資料も展示。

伊勢湾台風 60 年あいちの災害と防災のこれから	2019年7月12日(金) ～10月9日(水)	1階 (Yotteko)	伊勢湾台風60年の節目に、当時の貴重な記録写真や、防災・災害の本を展示。
【上映会】伊勢湾台風60年映画上映会 (2回)	2019年9月16日(月・祝)、26日(木)	1階 (AVホール)	伊勢湾台風が襲来した9月に2回、当館で所蔵している伊勢湾台風映画の上映会を開催。16日は「それぞれの伊勢湾台風」(123分)、26日は「愛知県政ニュース映画 昭和34年制作②」(55分)を上映。参加者16日72人、26日50人。計122人。
あいちの風水害史	2019年7月12日(金) ～11月13日(水)	3階	近世・近代において本県地域に甚大な被害をもたらした台風や豪雨などの地域資料を展示。
産業史から見た自動車—これまで これから <列島の結び目 あいちの交通いま・むかし>	2019年8月9日(金) ～10月9日(水)	1階 (Yotteko)	愛知県の産業を支える自動車産業の歴史を振り返り、国産自動車・国内自動車産業の歴史や、今後の技術発展に関する資料を展示。
学童疎開と子どもたち	2019年8月9日(金) ～9月11日(水)	1階 (Yotteko)	「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」所蔵の学童疎開に関する資料を中心に、当時子どもたちが使っていたおもちゃなどを展示。また、愛知県図書館が所蔵する図書資料も展示。
戦争を詠む	2019年8月9日(金) ～9月29日(日)	3階	茨木のり子、峠三吉、竹内浩三、渡辺白泉、鶴彬など、戦争を詠んだ詩歌、俳句、川柳の作品を集めて関連図書とともに展示。
日本ラグビーの軌跡	2019年9月13日(金) ～11月13日(水)	3階	ラグビーワールドカップが日本で開催されるのを記念して、日本ラグビーの歴史やラグビーを知るための図書等を展示。あわせて試合が行われる愛知県豊田市の観光情報も紹介。
青少年によい本をすすめる県民運動	2019年9月13日(金) ～11月13日(水)	1階 (Yotteko)	愛知県が行っている「青少年によい本をすすめる県民運動」の推薦図書を紹介。
“G20 愛知・名古屋外務大臣会合、が愛知・名古屋で開催されます!!	2019年10月11日(金) ～11月23日(土・祝)	1階 (Yotteko)	2019年11月22日(金)・23日(土・祝)に、G20 愛知・名古屋外務大臣会合が、愛知・名古屋で開催される。この会合の開催周知のため、愛知県政策企画局国際課 G20 外務大臣会合推進室と連携しての展示。
技能五輪・アビリンピックがやって来た!	2019年10月11日(金) ～12月19日(木)	1階 (Yotteko)	技能五輪全国大会・全国アビリンピックが、それぞれ11月15日(金)から11月18日(月)、11月15日(金)から11月17日(日)の間、本県にて開催される。この大会を周知するため、労働局産業人材育成課技能五輪・アビリンピック推進室と連携しての展示。
あいちの鉄道の歴史と発展 <列島の結び目 あいちの交通いま・むかし>	2019年10月11日(金) ～12月19日(木)	1階 (Yotteko)	明治時代から現在に至るまでの愛知県内の鉄道の計画・歴史に関する資料を展示し、愛知県の発展に寄与してきた鉄道を紹介。
【講演会】名古屋ターミナルの形成と再開発	2019年12月14日(土)	1階 (AVホール)	戦前における名古屋ターミナル(国鉄、名鉄、近鉄)の形成とリニア中央新幹線乗入れに伴う再開発について。講師 松永直幸氏(鉄道史学会会員)。参加者64人。
とっておきの旅の本	2019年10月11日(金) ～12月19日(木)	1階 (Yotteko)	日本交通公社「旅の図書館」と愛知県図書館が選んだ「旅」がテーマの図書を紹介。
【講演会】とっておきの旅をするための図書館活用術	2019年11月10日(日)	5階 (大会議室)	日本交通公社「旅の図書館」から講師をお招きし、旅を楽しむための図書館活用術について講演会を開催。講師 大隅一志氏(公益財団法人日本交通公社「旅の図書館」副館長)。参加者74人。
ノーベル化学賞受賞記念展示 吉野彰氏とリチウムイオン電池	2019年10月11日(金) ～12月11日(水)	4階	2019年のノーベル化学賞を受賞した吉野彰氏の著作を紹介し、リチウムイオン電池に関する資料などを展示。

ノーベル文学賞 2019	2019年10月11日(金) ～11月13日(水)	3階	ノーベル文学賞を受賞したオルガ・トカルチュク氏とペーター・ハントケ氏の著作と関連する図書を展示。
尾州廻船～近代を拓いたあいちの海運 <列島の結び目 あいちの交通いま・むかし>	2019年11月15日(金) ～2020年2月12日(水)	1階 (Yotteko)	尾州廻船に関する図書館資料を紹介するとともに、尾州廻船の拠点地であった知多半島地域の情報を提供。
新収蔵資料展 —明治初期の尾張・三河地域の資料—	2019年11月15日(金) ～2020年3月1日(日)	3階	新規受入れした貴重書のうち、明治初期に焦点をあて、尾張・三河地域の古地図類や布告などを展示。
二度目の旅は図書館から 第3回『もう一つの東海道—佐屋路を歩く—』	2019年12月13日(金) ～2020年3月1日(日)	1階 (Yotteko)	佐屋路の魅力や知られていない一面を紹介する各図書館が作成したパネルや関連資料の展示とともに、観光情報のパンフレット等を配布。
芥川賞・直木賞関連資料展示	2020年1月10日(金) ～3月1日(日)	1階 (Yotteko)	芥川賞・直木賞の発表の時期にあわせて、関連資料を展示。
あいちの航空産業—愛知から世界へ	2020年1月10日(金) ～3月1日(日)	1階 (Yotteko)	国産航空機の歴史、中部国際空港・県営名古屋空港、それぞれの空港に関連した地域開発に関する図書・雑誌や、現在の愛知県の航空産業に関する資料を展示。
事業承継・起業を応援します!	2020年1月10日(金) ～3月1日(日)	1階 (Yotteko)	事業承継・M&A・承継税制に関する本や、会社設立や店舗開業の方法など、起業についての本を紹介。
【セミナー】落語で学ぶ事業承継セミナー	2020年2月8日(土)	5階 (大会議室)	堅くて難しいテーマの事業承継について、人間の心の機微が詰まった落語を通して、楽しく笑いながら学べるセミナー。講師 ころ亭久茶氏(行政書士きざき法務オフィス 木崎海洋氏)ほか。参加者77人。
県立刈谷東高校 折り紙部作品展—折り紙が紡ぐ世界	2020年2月14日(金) ～3月1日(日)	1階 (Yotteko)	刈谷東高校の折り紙部の作品を展示。あわせて作品のもととなった絵本などの図書資料を展示・貸出。
難病を読む	2020年2月14日(金) ～3月1日(日)	4階	2月最終日が「RDD2020(世界希少・難治性疾患の日)」であることをふまえ、難病啓発に関連する図書等を展示
AV室展示 (5回)	2019年5月～12月	1階 (AV室)	「旅するメディア」(5/10～7/10)、「タンゴ展」(6/1～6/23)、「ジャズをめぐる冒険」(7/12～9/11)、「メディアの中の戦争」(9/13～12/11)、「クリスマス展」(12/5～12/19)
児童書展示：テーマの本 (6回)	通年	1階 (児童図書室)	平成のファンタジー(3/15～5/8)、宇宙の本(5/10～7/10)、2018年をふりかえって～昨年出版されたおすすめの子どもの本(7/12～9/11)、のりものの本(9/13～11/13)、クリスマスの本(11/15～12/19)、干支・ねずみの本(1/4～3/1)を展示。
ティーンズコーナー展示 (4回)	通年	3階	「A・L・C あるく 第6号の本」(3/15～6/12)、「新しい時代!!これからの私たち」(7/12～9/11)、「決定!第8回てこぼん大賞」「てこぼんの本」(7/12～9/11)、「頑張れ!受験生2020」(11/15～3/1)
東三河コーナー展示 (4回)	通年	1階 (Yotteko)	「第7回穂つとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」(3/15～4/14)、「夏の粋—東三河大花火」(6/14～9/11)、「愛知県の星空の聖地・奥三河星空写真展」(9/13～12/11)、「前田真三写真展『ふるさと奥三河』」(12/13～3/1)

計60回 講演会等イベントの参加者443人

② 愛知県美術館学芸員による連続講座 美術と書物

行事名	開催日	会場	備考
第1回 ロシア未来派の文集—A. クルチョーヌ イフ『爆』を中心に—	2019年9月20日(金)	1階 (Yotteko)	講師 古田浩俊(愛知県美術館 副館長)。参加者23人。
第2回 書物から生まれた美術、書物のカタチ をした美術	2019年11月22日(金)	1階 (Yotteko)	講師 深山孝彰(愛知県美術館 美術課長)。参加者28人。
第3回 河原温と書物	2019年12月13日(金)	1階 (Yotteko)	講師 南雄介(愛知県美術館 館長)。参加者37人。
第4回 アンリ・マチスの『ジャズ』	2020年1月31日(金)	1階 (Yotteko)	講師 森美樹(愛知県美術館 主任学芸員)。参加者46人。

計4回 参加者134人

③ 健康講座

行事名	開催日	会場	備考
第1回 がん相談会 「だれでも なんでも が ん相談 at 図書館」	2019年6月26日(水)	1階 (Yotteko)	がん専門相談員2名(愛知県がん 診療連携協議会相談支援部会所 属)。相談10人13件。リスクチェ ック7人。
【関連展示】「がん 知って、つきあって いく」	2019年6月14日(金) ～7月10日(水)	4階	がんの基礎知識、がんと生活、闘 病記などがんに関する資料を集め て展示。
精神科看護師と考える 身近なメンタ ルケアとしての会話術	2019年10月30日(水)	1階 (Yotteko)	愛知県精神医療センター精神科 認定看護師2名。参加者55人。
【関連展示】「みんなに身近なメンタル ケアのこと」	2019年10月11日(金) ～11月13日(水)	1階 (Yotteko)	「メンタルヘルス」をメインテー マに、医学、社会福祉、社会学、 心理学分野の図書を集めて展示。
第2回 がん相談会 「だれでも なんでも がん相談 at 図書館」	2020年1月18日(土)	1階 (Yotteko)	がん専門相談員3名(愛知県がん 診療連携協議会相談支援部会所 属)。相談17人、リスクチェック 5人。
【関連展示】「がんにつわる あれこ れ 知る、共に生きるために」	2019年12月13日(金) ～2020年2月12日(水)	4階	がんの基礎知識、がんと生活、闘 病記など、がんに関する資料を集 めて展示。

計3回 参加者94人

④ リベラルアーツカフェ

行事名	開催日	会場	備考
第1回 「Yotteko(ヨッテコ)」ができる まで～愛知県図書館1階エントラン スYotteko1周年を記念して～	2019年6月28日(金)	1階 (Yotteko)	講師 夏目知道氏(愛知県立芸術大 学 准教授、Yotteko監修 者)。参加者44人。
【関連展示】「Yotteko(ヨッテ コ)」ができるまで～愛知県図書館1 階エントランスYotteko1周年を 記念して～	2019年6月14日(金) ～7月10日(水)	1階 (Yotteko)	愛知県立芸術大学 夏目准教授及 び学生が製作したYotteko の製作過程のパネルを展示。

第2回 あいちトリエンナーレから見る四間道・円頓寺	2019年8月23日(金)	1階 (Yotteko)	講師 小林麻衣子(あいちトリエンナーレ 2019 アシスタントキュレーター四間道・円頓寺担当)。参加者36人。
【関連展示】「あいちトリエンナーレ 2019 と円頓寺商店街」(再掲)	2019年7月12日(金) ～10月9日(水)	1階 (Yotteko)	トリエンナーレが開催される時期にあわせて、関連資料を展示。愛知県図書館の近くである円頓寺商店街も会場になったことから、円頓寺商店街に関する資料も展示。
第3回 日記からたどる 新美南吉と音楽	2019年10月18日(金)	1階 (Yotteko)	講師 加藤希央氏(ピアニスト・大学非常勤講師)。参加者54人。
【関連展示】「愛知県には新美南吉がいた」	2019年10月11日(金) ～11月13日(水)	1階 (Yotteko)	新美南吉に関する図書資料、新美南吉記念館所蔵のパネルを展示。新美南吉に縁のある愛知県内観光名所などの写真展示・パンフレット等の配布。
第4回 イプセンの『幽霊』を読んでみよう!	2019年12月6日(金)	1階 (Yotteko)	講師 山本麦子氏(愛知県芸術劇場プロデューサー)。参加者19人。
【関連展示】「イプセンの戯曲」	2019年11月15日(金) ～12月19日(木)	1階 (Yotteko)	イプセンに関する図書資料を展示。愛知県芸術劇場で開催されるイプセン関連イベントのちらしや劇場のパンフレット等を配布。

4回 参加者153人

⑤ その他の企画

行事名・対象	開催日	回数	会場	備考
読書バリアフリー研究会	2019年7月14日 (日)	1回	1階 (AVホール)	障害により、紙の本を読むことが難しい子どもたちに読書の喜びを届けることを目指す勉強会。伊藤忠記念財団との共催。参加者70人。
としょかんの『おしごと』をやってみよう! 小学4～6年生	2019年7月25日 (木)、26日(金)	2回	児童図書室	小学生に図書館員の仕事を体験してもらうイベント。カウンターでの貸出・返却や、書架の整とん、ブッカー貼りをを行った。参加者20人。
「おんやくってなんだろう?」	2019年7月31日 (水)	1回	1階 (AVホール 視覚障害 資料室)	活字の読書が困難な方へ本の内容を音声で届ける「音訳」の体験講座を行った。参加者12人。
としょかんの中をたんけんしよう! 小学生	2019年8月3日 (土)、6日(火)	2回	館内	夏休み期間に、普段利用者が立ち入ることができないバックヤードを中心に館内を案内。参加者64人(付添含む)。
秋の図書館探検ツアー 一般(中学生以上)	2019年11月6日 (水)、9日(土)	2回	館内	秋の読書週間に、普段利用者が立ち入ることができないバックヤードを中心に館内を案内。参加者10人。
新聞活用講座「図書館で調べよう!新聞記事」	2019年11月30日 (土)	1回	2階	新聞記事のデータベース等新聞記事を調べるためのツールを紹介。参加者7人。

愛知芸大生とブックディレクター幅允孝氏が考える新しい県図書と公共図書館の姿	2020年2月7日(金)	1回	1階 (Yotteko)	愛知県立芸術大学の「芸術講座」を愛知県図書館で開催。講座では公共図書館の現在の話と、学生と一緒に考えた図書館の未来を報告。参加者54人。
手に取る書庫内図書ツアー (大人対象)	2020年2月8日 (土)、22日 (土)	2回	館内	普段は入れない書庫内の本を手にとって、お気に入りの1冊を見つけてもらうもの。見つけた本を参加者同士で紹介。大人対象で、8日は一般図書、22日は新聞雑誌で実施。参加者11人。(一般図書8人、新聞雑誌3人。)
てこぼん	通年	1回	3階	利用者が投稿したおすすめ本の紹介カード (POP) をティーンズコーナーに掲示。投稿ポイントは図書館グッズと引換可能。てこぼんとは「ティーンズコーナーポイント Get大作戦!」の略称。年度内の投稿数32枚。来館者等の人気投票で決める「第8回てこぼん大賞!」を実施。投票数票31票。

計13回 参加者248人

⑥ 名画鑑賞会 (会場: 1階AVホール)

開催日	上映作品名	開催日	上映作品名
2019年 4月18日(木)、19(金)、21日(日)	チップス先生さようなら	10月17日(木)、18(金)、20日(日)	駅馬車
5月16日(木)、17(金)、19日(日)	そして父になる	11月21日(木)、22(金)、24日(日)	海外特派員
6月20日(木)、21(金)、23日(日)	白夜のタンゴ	12月13日(金)、15(日)、19日(木)	我が道を往く
7月18日(木)、19(金)、21日(日)	美しい夏キリシマ	2020年 1月16日(木)、17(金)、19日(日)	勝利の朝
8月15日(木)、16(金)、18日(日)	夏をゆく人々	2月20日(木)	現金(げんなま)に 手を出すな
9月19日(木)、20(金)、22日(日)	武器よさらば		

計31回 参加者1,777人

⑦ 児童図書室行事

行事名	開催日	回数	会場	備考
あかちゃん向けおはなし会	2019年4月から2020年3月までの毎月第2・4水曜日(12月は第2水曜のみ)。3月は中止。	21回	児童図書室	赤ちゃん(0~2歳児)向け。わらべうた、絵本の読み聞かせ、紙芝居などを実施。参加者375人。
おはなし会	2019年4月から2020年3月までの毎月第1日曜日と第3土曜日(12月は第1日曜日のみ)。3月は中止。	1日2回 ×21日 計42回	児童図書室	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどを実施。(幼児向け(午前)・小学校低学年向け(午後))参加者延べ577人。
おたのしみ会	2019年8月1日(木)、2日(金)	1日2回 ×2日 計4回	1階 (Yotteko)	夏休みのイベントとして実施。午前の幼児向けはおはなし会、午後の小学生向けは、実験と工作。参加者延べ58人。
大人のためのお話会	2019年10月27日(日)	1回	1階 (AVホール)	大人を対象としたストーリーテリング、朗読などを実施。参加者22人。

「わくわく 絵本はアート! by 県図書」	2019年11月4日(月・祝)	1回	愛知芸術文化 センター12階アートパ ー E・F	「久屋ぐるっとアート」参加イベン ト。おはなし会、絵本の展示、工作 などを実施。参加者81人。
紙芝居の広場	2019年12月7日(土)	1回	1階 (Yotteko)	世界KAMISHIBAIの日を記念して、延 べ40冊の紙芝居を演じ続けた。参加 者50人。

計70回 参加者1,163人

①～⑦ 実施事業回数 合計185回

3 広報の結果

① ブロック紙及び全国紙(中日、朝日、毎日、読売、日経)による広報

媒体	掲載日時	記事名
毎日新聞	4月29日(月)	「令和」改元 祝おう(県図書館で資料展示)
中日新聞	6月15日(土)	日本遺産・有松地区を紹介
中日新聞	6月25日(火)	掲示版「だれでもなんでもがん相談」
中日新聞	7月23日(火)	がん情報 図書館が発信
朝日新聞	9月25日(水)	「がんになった 中」
中日新聞	2月4日(火)	掲示板「愛知芸大生とブックディレクター幅允孝が考える新 しい県図書と公共図書館の姿」
中日新聞	3月7日(土)	県図書館など休館延長
中日新聞	3月13日(金)	新型コロナ「検査を強化」(県施設休館延長)
毎日新聞	3月13日(金)	県と名古屋市の施設 月末まで休止延長
朝日新聞	3月13日(金)	県関係施設の休館延長
読売新聞	3月27日(金)	市有施設休館12日まで延長(県図書館なども来月12、13日 まで)

計11回掲載

② その他の新聞、雑誌による広報

媒体	掲載日時	記事名
東愛知新聞	6月17日(月)	28日にリベラルアーツカフェ
東愛知新聞	7月1日(月)	県図書館で児童向けイベント
名古屋フリモ	8月号(南区、緑区、天白区)、 9月号(上記3地区以外)	巻頭特集:「リニューアルから1年開けた交流の場として機 能する愛知県図書館」
名古屋フリモ	11月号 都心版	身近なメンタルケアとしての会話術
名古屋フリモ関連	10月号 緑区版、アサ ヒトセト	第3回リベラルアーツカフェ「日記からたどる新美南吉と音 楽」

名古屋フリモ関連	11月号 南区版、アサヒトセト	美術館学芸員による連続講座「美術と書物」②書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術
名古屋フリモ関連	12月号南区版、緑区版、都心版、リプル(犬山市・扶桑町・大口町)	紙芝居の広場
名古屋フリモ関連	12月号KA.NA.U CLUB (かなうくらぶ) (みよし市)、Sun+GO club (さんごくらぶ) (日進南部・東郷)	美術館学芸員による連続講座「美術と書物」③河原温と書物
名古屋フリモ	1月号 都心版	名画鑑賞会
名古屋フリモ	1月号 天白版	がん相談会
名古屋フリモ関連	・KA.NA.U (かなう) (みよし市)・フリモ千種版	落語で学ぶ事業継承セミナー
名古屋フリモ	2月号 都心版	ライブトーク 佐屋路を歩く (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止)
名古屋フリモ	3月号 都心版	おはなし会 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止)
住も一ね	春号	特集2 愛知県図書館

計 14 回掲載

③ テレビ・ラジオによる広報

媒体	放送日時	内容
まるまる@あいち	5月2日(木) 18:56~、再放送 5月4日(土) 5:15~	愛知県図書館のおはなし会
@FM「AICHI SUNDAY TIPS」	7月7日(日) 7:23~	夏のお楽しみ会
名古屋テレビ「アップ!」	9月24日(火) 15:36~17:00	伊勢湾台風の展示及び伊勢湾台風被害状況図
@FM「AICHI SUNDAY TIPS」	12月1日(日) 7:23~	リベラルアーツカフェ「イプセンの『幽霊』を読んでみよう!」

計 4 回放送

①~④ 被広報回数 合計 29 回

X 2019 年度日録

- 2019年4月2日(火) 新任職員・非常勤職員研修(～4月4日)
- 4月25日(木) 愛知県公立図書館長協議会 第1回定例会
- 5月15日(水) 愛知図書館協会 定期総会・理事会
- 6月6日(木) 図書館協力担当者新任研修会
- 12日(水) 愛知県公立図書館長協議会 第1回研修会
- 18日(火) 愛知芸術文化センター運営会議 図書館専門委員会
- 27日(木) 愛知図書館協会 児童サービス研修第1回(～第4回)(愛知県公立図書館長協議会 第2回研修会)
- 国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会(東京都)
- 28日(金) 全国公共図書館協議会総会及び研究集会(東京都)
- 8月8日(木) 愛知芸術文化センター運営会議
- 25日(日) 都道府県立図書館サミット2019(長野県)
- 29日(木) 東海北陸地区県立・指定都市立図書館長会議(石川県)
- 9月3日(火) 新任図書館長研修(～6日)
- 10月1日(火) 乳幼児授乳等専用室共用開始
- 3日(木) 愛知図書館協会 レファレンスサービス研修第1回(～第3回)
- 4日(金) 愛知県公立図書館長協議会 ヤングアダルトサービス連絡会
- 10日(木) 東海北陸地区公共図書館研究集会(富山県)
- 11日(金) 学校図書館関係職員研修会(愛知県教育委員会主催)
- 12日(土) 台風19号接近に伴い臨時休館
- 29日(木) 図書館地区別研修(東海・北陸地区)(福井県)(～11月1日)
- 11月3日(日・祝) 高校生ビブリオバトル愛知県大会2019(愛知県教育委員会主催)
- 7日(木) 子供読書活動推進大会(愛知県教育委員会主催)
- 8日(金) 愛知県公立図書館長協議会 第2回定例会(半田市)
- 14日(木) 防災訓練
- 21日(木) 全国図書館大会 三重大会(三重県)(～22日)
- 12月6日(金) 愛知図書館協会 選書研修
- 11日(水) 愛知図書館協会 児童サービス研修(ステップアップ:紙芝居)
- 15日(日) 来館者アンケート実施(1日目)
- 17日(火) 来館者アンケート実施(2日目)
- 愛知県公立図書館長協議会 第3回研修会
- 12月20日(金) 図書館システム更新作業のため休館(～12月27日)
- 2020年1月1日(水) 第五期図書館システム稼働開始
- 29日(水) 愛知図書館協会 資料保存研修(～30日)
- 2月26日(水) 図書館協力担当者会議 ※貸出文庫担当者会議は出席者が無かったため開催せず。
- 27日(木) 図書館協力担当者会議(豊橋市) ※貸出文庫担当者会議は出席者が無かったため開催せず。
- 3月2日(月) 整理休館(～3月9日)
- 5日(木) 愛知図書館協会 統計研修(長久手市)(～6日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 10日(火) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館(～6月1日)
- 13日(金) 東海三県県立図書館協力担当者意見交換会
- 17日(火) 特設窓口での予約資料の貸出サービス開始(～4月19日)

事業年報 2020年度版

(2019年度事業報告書)

2020年9月30日発行

愛知芸術文化センター

編集・発行

愛知県図書館

〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目9-3

電話 (052) 212-2323 FAX (052) 212-3674

<https://www.aichi-pref-library.jp/>

